

苫小牧市民文化ホール整備事業

基本設計資料

株式会社 久米設計

氷のように「とけだす・つながる・ひろがる」優しい建築とすることで、親近感と愛着を持てる憩いのプラザ(公共の広場)～苦小牧市民のサードプレイスを実現します。



各諸室の構成

ホールA	1200席	・大規模文化団体の発表、市民の複数団体共同での発表やフェスティバル、大規模な集会や式典 ・クラシック音楽、ポピュラー音楽(ロック・ジャズ等)、演劇、ミュージカル、ダンス ・オペラ、バレエ(オーケストラピットを使用しない音源の場合) ・日本舞踊、伝統芸能(本花道を使用しない場合) など
ホールB	400席	・市民団体やピアノ等教室の発表会、ライブ、公演、集会や式典 ・クラシック音楽、ポピュラー音楽(ロック・ジャズ等)、演劇、ダンス ・バレエ(オーケストラピットを使用しない音源の場合) ・日本舞踊、伝統芸能(本花道を使用しない場合) など
ギャラリー	約190㎡	平面作品だけでなく、多様な表現を持つ現代・将来の芸術作品、立体作品や工芸作品、映像作品等の展示に対応
多目的室	約230㎡	リハーサル室、会議室、レセプション、楽屋(ホールA)、ダンス練習室、ピアノ発表会などの小規模コンサート
託児スペース	約60㎡	公演時等の興行主等による託児サービス、子育てサークル活動などでの貸出利用を想定
美術室1	約35㎡	①芸術作品の製作
美術室2	約35㎡	②工芸(手芸、美術工芸などの製作を行う) ③陶芸(電気窯を設置する)
活動室1	約20㎡	会議、講習会、サークル活動、楽屋(ホールB)など
活動室2	約40㎡	会議、講習会、サークル活動、楽屋(ホールB)など
活動室3	約40㎡	会議、講習会、サークル活動、楽屋(ホールB)など
活動室4	約50㎡	生音楽器の個人練習・アンサンブル練習、講習会、サークル活動など
活動室5	約120㎡	自動車免許の更新に使用されることを想定。
活動室6	約140㎡	会議、講習会、サークル活動、楽屋(ホールB)など
ダンス練習室	約90㎡	ダンス練習、軽運動、生音楽器の練習、サークル活動、楽屋(ホールB)など
音楽スタジオ	約40㎡	①管楽器の個人や少人数での練習 ②エレキギター等電子楽器の個人や少人数での練習
和室	約60㎡	①茶道・華道、伝統芸能等の練習(茶道・華道、着付け、琴・三味線など伝統芸能の稽古などを行う) ②会議

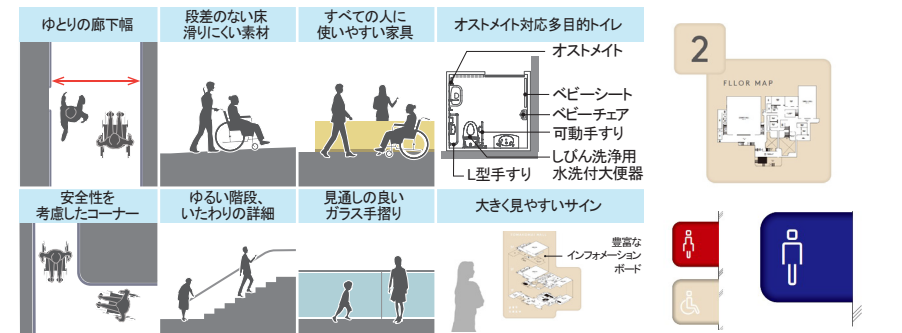
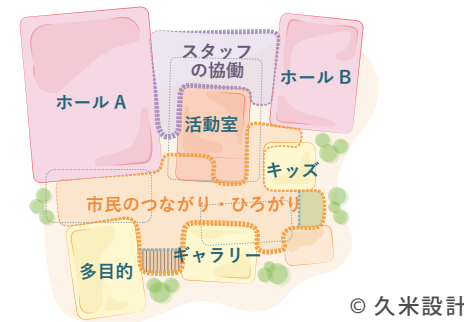
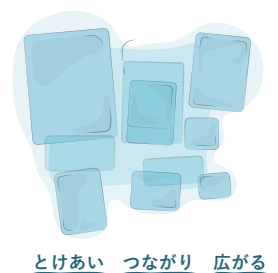
1 「とけだす・つながる・ひろがる」～サードプレイスのその次へ～

2 苦小牧の市民文化コミュニティを継承した高度で創発的な文化芸術交流拠点づくり

3 誰もが使いやすいユニバーサルデザインの徹底・サイン計画



氷都苦小牧を象徴する氷の特徴



とけだす ～あらゆる立場に配慮した施設づくり～

ホールを利用する出演者、鑑賞者、舞台技術スタッフ等あらゆる立場に丁寧に向き合い、より高度で創発的な市民文化ホールをつくります。

つながる ～市民とともに創り上げていくホール活動～

これまで育まれてきた文化芸術のコミュニティや地元企業等、地元とともに本施設を創り上げていく仕組みを構築し、市民の文化芸術活動を支援します。

ひろがる ～多様な利用者が緩やかに共存する居場所の創出～

ホール以外の利用者ニーズへ柔軟に応える機能を備えることで、利用者の緩やかな共存と新たな交流の輪がひろがる仕掛けの種をまきます。

- ・苦小牧の多彩な舞台芸術の創作・普及活動を展開できる新しい文化芸術交流拠点をつくります。計画にあたっては市の文化振興を果たしてきた市民会館の役割を継承し、機能相互補完・諸室共有化を実現します。そのために新施設が市民会館の他、文化会館、労働福祉センター、交通安全センターの各機能を統合した市民活動の継続と新たな利用ニーズやプログラムの創出を促す「とけだす・つながる・ひろがる」計画とします。
- ・本計画地が苦小牧市役所や出光カルチャーパークをはじめとする市中心部の文化エリアに位置するという場所のポテンシャルを生かし「苦小牧市ゼロカーボンシティ宣言」の脱炭素化に資する計画(最大限の既存樹木活用、敷地内での残土再活用、広大な緑地整備など)となる文化エリアを緑豊かな回遊空間として再構築した拠点性強化を実現します。
- ・氷都・苦小牧らしさと市民活動のひろがりを表現すべく、溶けた氷のような柔らかな形状・質感を持った外観とするとともに、誰もが憩える苦小牧市民のサードプレイスを実現します。

- ・バリアフリー法「建築物移動等円滑化誘導基準」を厳守したホール設計の実績や知見を活かし、「苦小牧市福祉のまちづくり条例」の誘導基準を準拠した計画とします。
- ・バリアフリートイレは電動車いす使用者も安全に回転できる直径180cm以上のスペースを確保します。
- ・各階の中の高低差は全てスロープで行き来が出来る計画とします。
- ・ホールホワイエにはバリアフリートイレとは別にLGBTの方も気軽に利用できる個別トイレ(着替えや授乳にも利用可能)を設置します。
- ・老若男女、外国人、弱視者にもわかりやすいピクトサインを使用し、多言語表記を行います。
- ・サインはアートと一体となった誰にもわかりやすい計画とします。

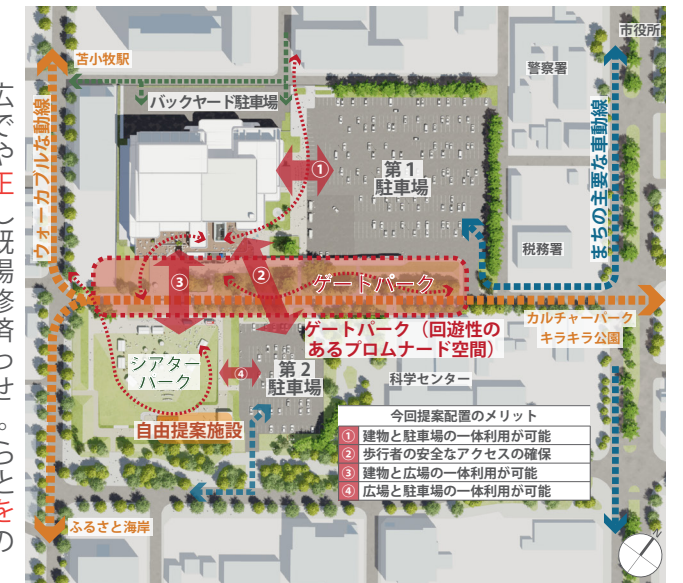
賑わいの「まち」・活動する「ひと」・豊かな「みどり」をつなぎ、内外の回遊性・新たな連携を生むことで文化芸術を通して新たな交流が広がる配置計画・平面計画とします。



3 敷地の既存樹木、並木、緑地、広場を最大限活かしたゲートパークを整備

賑わいを生む合理的な配置計画

- 北西にホール、南側に広場を配置することでウォーカブルな動線側やゲートパーク側からの正面性に配慮した計画とします。また、南側敷地の既存駐車場は第2駐車場として既存舗装を改修し、再利用することで経済性や廃棄物の削減といった環境への配慮も併せ持った計画としています。
- 可能な限り北側道路から建物をセットバックするとともに建物ボリュームを分節することで周辺への圧迫感を低減します。



■ 周辺との連携を高める歩行者中心のゲートパーク

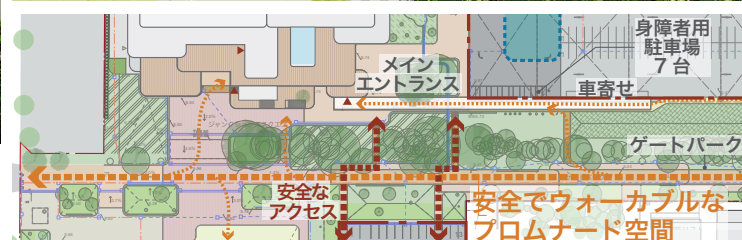
- 敷地中央の緑地を極力残し、廃道予定の道路を含め、豊かな緑地空間をつくり、憩いや潤いを生み出すゲートパークを整備します。
- ゲートパークは建物やシアターパーク、駐車場を緑豊かなプロムナード空間として繋げます。さらに市役所や科学館へとつながり街全体の回遊動線の役割をはたすことで様々な連携が可能となります。

1 ウォーカブルな回遊動線を活かした緑・文化・ひとの接点を築く



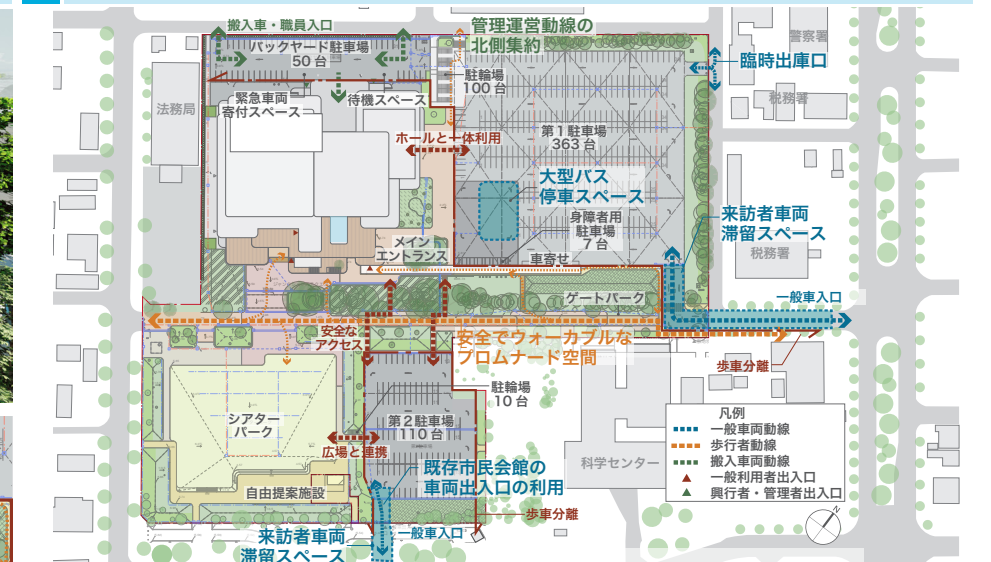
- 持続可能な都市の実現に向け、「苦小牧都市再生コンセプトプラン」の4つの構成要素である「ウォーカブルなまちづくり」や「人材育成・多文化共生」に貢献する施設づくりを行います。
- 本施設での文化活動によるにぎわいが街にひろがる発信拠点をつくり出し、ウォーカブルな動線計画を踏襲したふるさと海岸に続く汐見大通に面した敷地の特性を活かして都市と緑・文化・ひとの接点を築きます。施設内各所や敷地の樹木を最大限保存した広大な緑地にテーブルセット・遊具を散りばめることで、子供から大人まで、市民の誰もが自由に立ち寄れて文化活動のにぎわいがある施設とします。
- 回遊動線を建物内外に設け、本施設を基点とした人流の創出・交流の創発を図ります。市内各所へ回遊を促進し、市内広範囲に及ぶにぎわいを創出できるまちづくりに寄与する施設計画とします。

2 ランドスケープと調和した期待感高まる森の中のアプローチ



- メインエントランス・車寄せは敷地中央に配置することで各駐車場やバス・タクシーでのアプローチを容易にすると共に、周辺道路からの歩行者のアプローチも容易な計画とします。
- 敷地内の樹木を最大限残した緑の豊かなプロムナード空間であるゲートパークを計画し、緑に囲まれながら散歩して建物に入る森の中のホールを演出したアプローチ空間とします。

4 周辺環境やホール運営管理面に配慮した動線の設定と駐車場レイアウト



- 第1駐車場への一般車両の出入口は敷地東側の道路からすぐに入庫できる計画とし、構内で歩行者と車両が交差しない計画とします。
- 第2駐車場は既存市民会館の車両出入口を利用し、混雑時に第1駐車場への車両集中を回避する計画とします。
- 管理運営動線は北側に集約配置することで一般車両や歩行者と管理運営車両の交差がない計画とします。
- 第1駐車場と別に第2駐車場を整備することでシアターパークと連携したイベント利用を可能にします。

賑わいの「まち」・活動する「ひと」・豊かな「みどり」をつなぎ、内外の回遊性・新たな連携を生むことで文化芸術を通して新たな交流が広がる配置計画・平面計画とします。

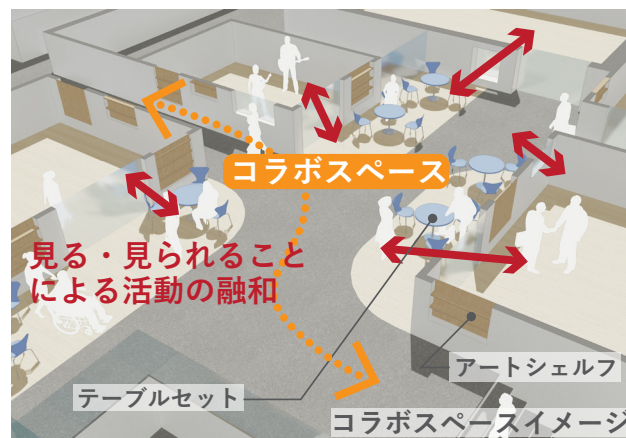


2 市民のサードプレイスに相応しい居心地の良い明るく開放的な空間



- 各諸室をつなぐエントランスロビー・コラボスペース
 - ・エントランスロビーは吹抜を設け、トップライトからの柔らかい光を主体に**明るく誰もが立ち寄りやすい**空間とします。
 - ・コラボスペースでは回遊動線と一体となったオープンなヒューマンスケールな空間とし点在させることで、**居心地がよく、自分だけの居場所**として利用しやすい計画とします。
 - ・エントランスやコラボスペースに面して、活動室やキッズスペース、カフェなどの諸室を分散配置することで、利用者が**わかりやすく使いやすい**計画とします。
 - ・エントランスロビー、コラボスペースは外部でも使用する**耐久性の高い床材**とすることで誰でも入りやすい雰囲気演出します。

1 利用率を最大化する柔軟な運用が可能な施設計画



- 開口から活動の様子がひろがる活動室
 - ・活動室は吹き抜けや天井が高いコラボスペース中心に分散配置することで**共用部からも内部の様子がわかりやすい開放的な**設えとします。
 - ・様々な文化活動から**大小さまざまな開口部から顔を出し**、その光景を楽しめるように設える一方で、集中したいときはロールスクリーンなどを下すことが可能な計画とします。

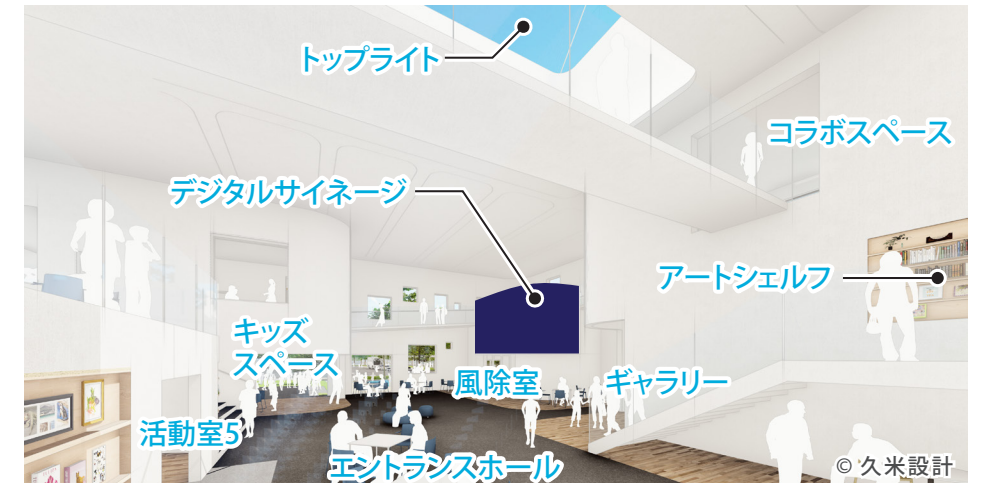


- 分割利用と多機能の利用に対応するギャラリー
 - ・ギャラリーは建物中央エントランス付近に**ゲートパークに面して配置**することで、施設の顔として気軽に立ち寄れる設えとします。
 - ・多様な美術作品の発表の場として利用できるように展示パネルにも利用可能なスライディングウォールを2mグリッドで設置できる設えとすることで、**2分割、3分割利用**と稼働率を上げる計画とします。
 - ・単独でパントリーを設けるほか近接するカフェを利用**しての飲食も可能な**計画とします。



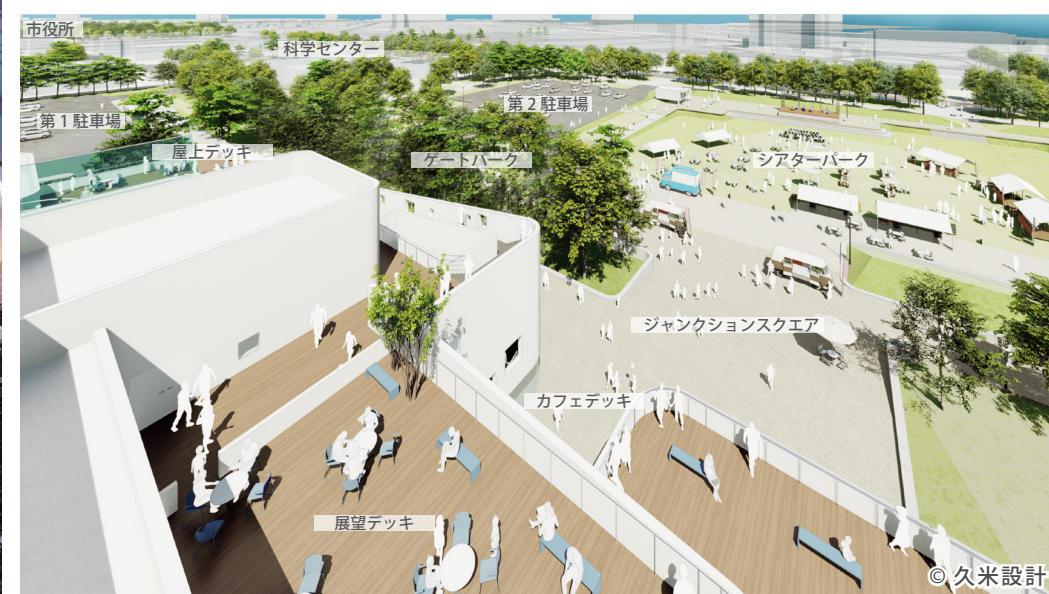
- キッズ・託児スペースと更にひろがる屋外のお遊び場
 - ・見通しの良い1階にそれぞれ独立して配置し、ガラス張りとする**ことで事務室からも視認可能な**設えとします。
 - ・室内遊具は0歳児から遊べる遊具を提案するほか、文化芸術に触れ合う場として**音を使った遊び**ができる遊具を配置します。
 - ・屋外のお遊び場は地上から屋上テラスまで感性を養える遊具を連続的に設置することにより**施設を回遊しながら楽しめる**計画とします。

- 人を呼びこむ賑わいの仕掛けづくり
 - ・市民が立ち寄りやすい階に人を呼び込む賑わい施設を配置します。
 - ・**カフェ**はエントランスロビーからも外部テラスからもホワイエからも**視認性が高い位置に配置**することで利用率を向上させます。
 - ・**書棚**を共用部に配置し、施設全体で気軽に読書を楽しめる設えとします。



- 施設全体が情報コーナー、アートシェルフの提案
 - ・エントランスロビーにイベント情報を掲載すると共に活動室やギャラリー等の壁面に活動室で活動している団体の作品やポスター、楽譜などを**展示することで新たな発見や出会いを生む仕掛けづくり**を行います。
 - ・エントランスロビーには**大型3Dデジタルサイネージ**を設置してイベントや気象などの情報を発信するとともに、デジタルアーカイブ化した市の美術品等を公開し後世への継承も実現します。

氷都 苫小牧を象徴する氷のモチーフを各所に取り入れた普遍的なデザインとすることで、市民に愛される文化発信拠点とします。



- 「文化の氷」の積み重なりを表現した文化芸術発信拠点として相応しい外観
- 氷都 苫小牧を象徴する氷を文化のボックスと見立てて、積み重ねることで、溶け合って、繋がり、広がる、まちのような建築とし、文化芸術発信拠点としてアピールできるシンボリックな外観とします。
 - 敷地全体が公園のような緑豊かな環境
 - ウォーカブルな都市動線と接続するように敷地東側を全面緑化し、また廃道エリアも緑化した歩行空間ゲートパークとすることで、歩いて楽しい緑豊かな回遊動線をつくります。また、既存樹木を多く残し、敷地全体が公園のような市民が親しみやすい場をつくります。ボックスをずらすデザインとすることにより、白いキューブが線を引き立て、建物と緑が絡み合う居心地の良い施設とします。
 - 建物ボリュームを分節することで圧迫感を軽減
 - 建物ボリュームを分節し、外周部から建物中央部にかけて高くする構成により、圧迫感のない建築とします。また、フライタワーのボリュームをずらし、浮遊感を持たせた軽快な印象とします。
 - 活動を誘発する外部空間の設え
 - グラウンドフロアレベルやテラス前面には、大きな開口を設け、建物周辺のランドスケープに抜けをつくります。また、市民が活用するテラスは、床をデッキ材(人工木)を設けます。また、カフェ前のテラスにはテーブルセット等を配置し、夏の快適な外部空間を創出します。夏期が気持ち良い気候において外部空間を活用しやすくすることで、市民のサードプレイスに寄与します。



© 久米設計

鳥瞰（東側上空より）



© 久米設計
鳥瞰（夕景 東側上空より）



© 久米設計

鳥瞰（ゲートパーク上空より）



© 久米設計

鳥瞰（南側上空より）



© 久米設計

アイレベル（東側）

1-2. パース図



◎ 久米設計
鳥瞰（西側上空より）



◎ 久米設計
建物上部から南東側を望む



◎ 久米設計
アイレベル（ホール B 開口・仮設ステージ設置時）



◎ 久米設計
鳥瞰（ホール B 開口・仮設ステージ設置時）

1-2. パース図



◎ 久米設計
半鳥瞰（ゲートパーク上空より）



◎ 久米設計
鳥瞰（東側上空より）



◎ 久米設計
アイレベル（ギャラリー前）



◎ 久米設計
アイレベル（カフェテラス前）



© 久米設計
エントランスロビーから

1-2. パース図



© 久米設計
FL+2800 からエントランスロビーを望む



© 久米設計
カフェとホワイエ A1



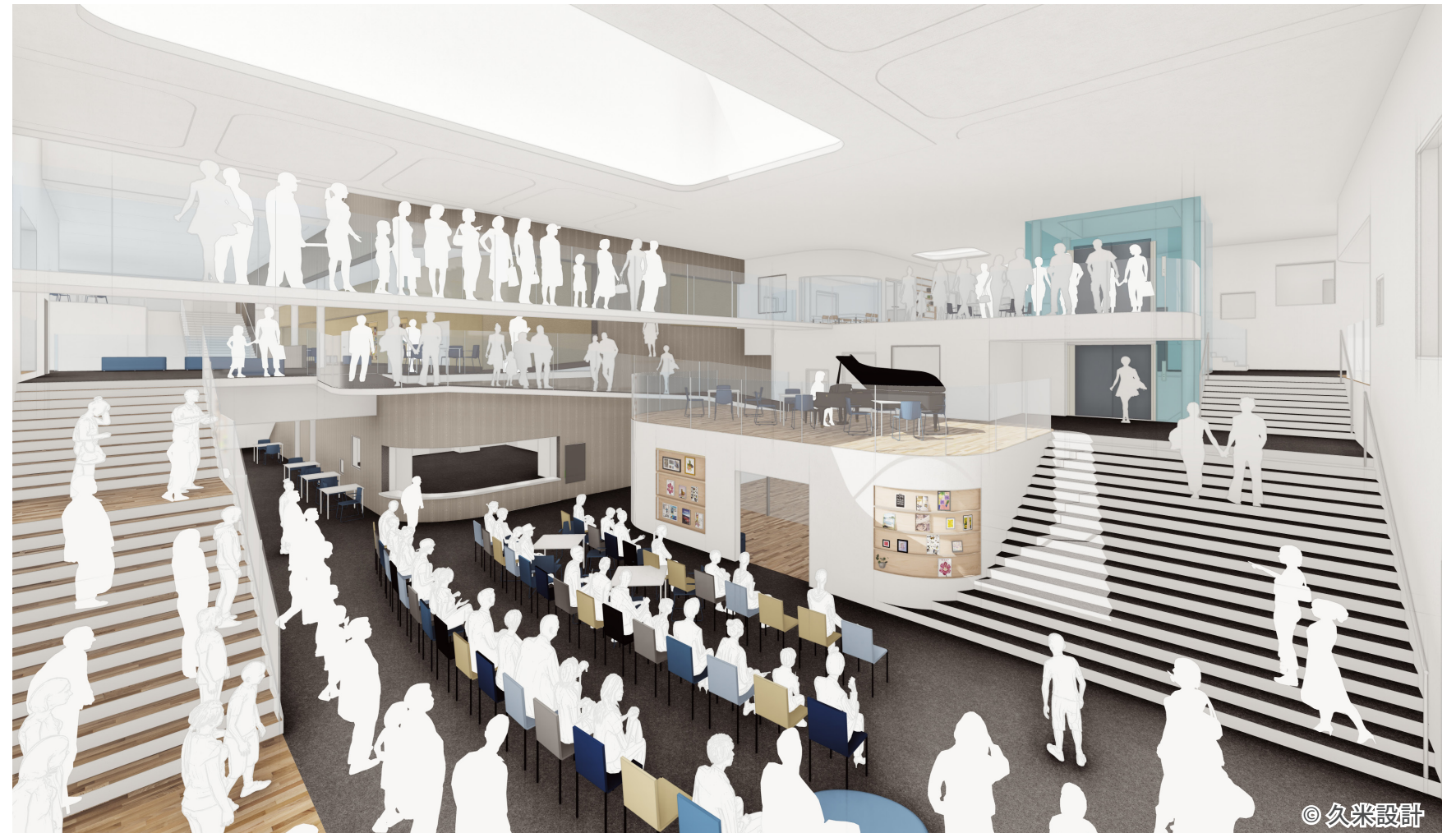
© 久米設計
ホワイエ B2 とコラボスペース 2



© 久米設計
コラボスペース 1 と活動室



エレベーターホールからホワイエ A1 を望む ©久米設計



エントランスロビー（ロビーコンサート時） ©久米設計

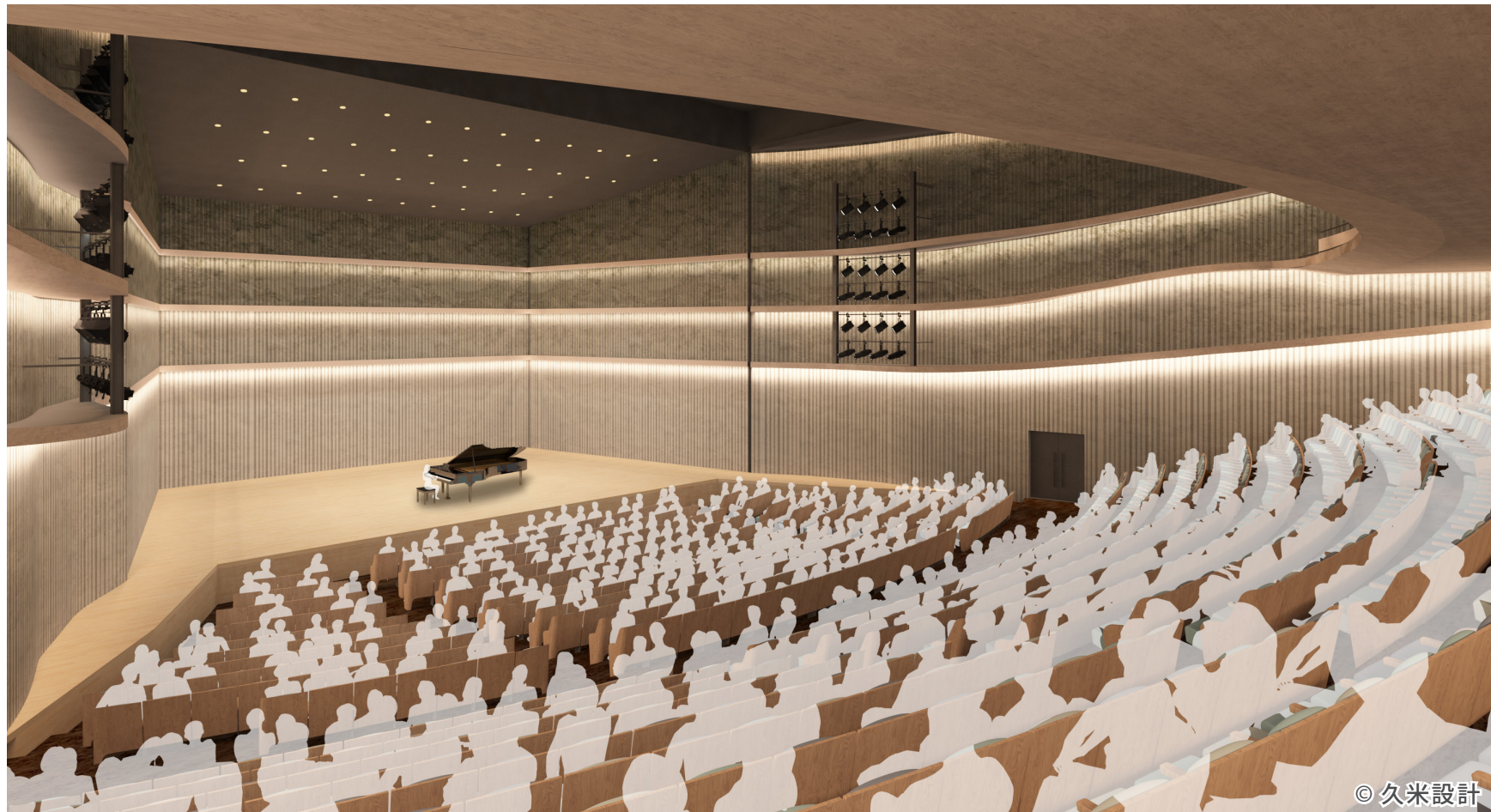


廊下 12 からエントランスロビーを望む ©久米設計



©久米設計
ギャラリー

1-2. パース図



© 久米設計
ホール A 1 階席後方から

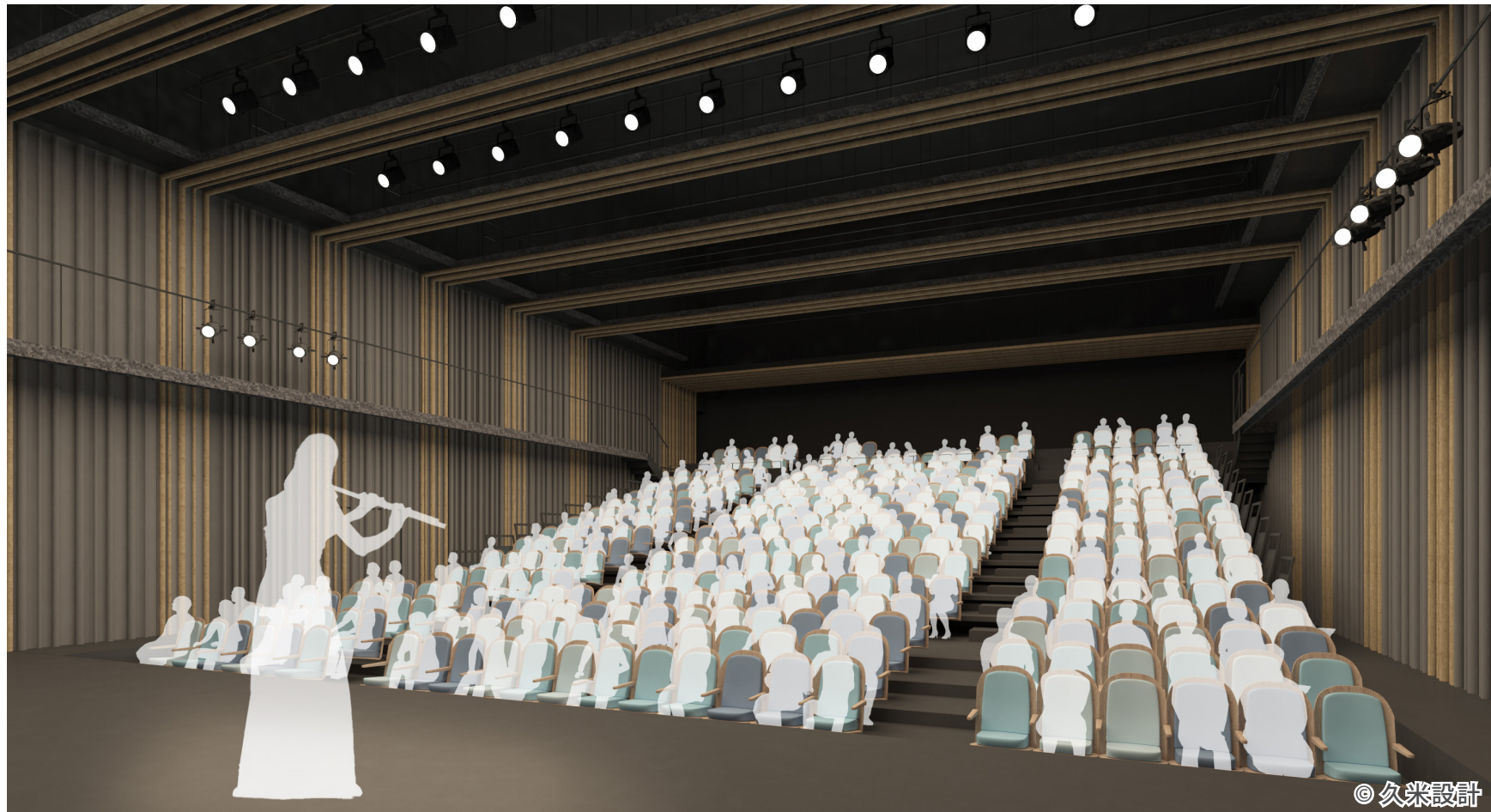


© 久米設計
ホール A 舞台から

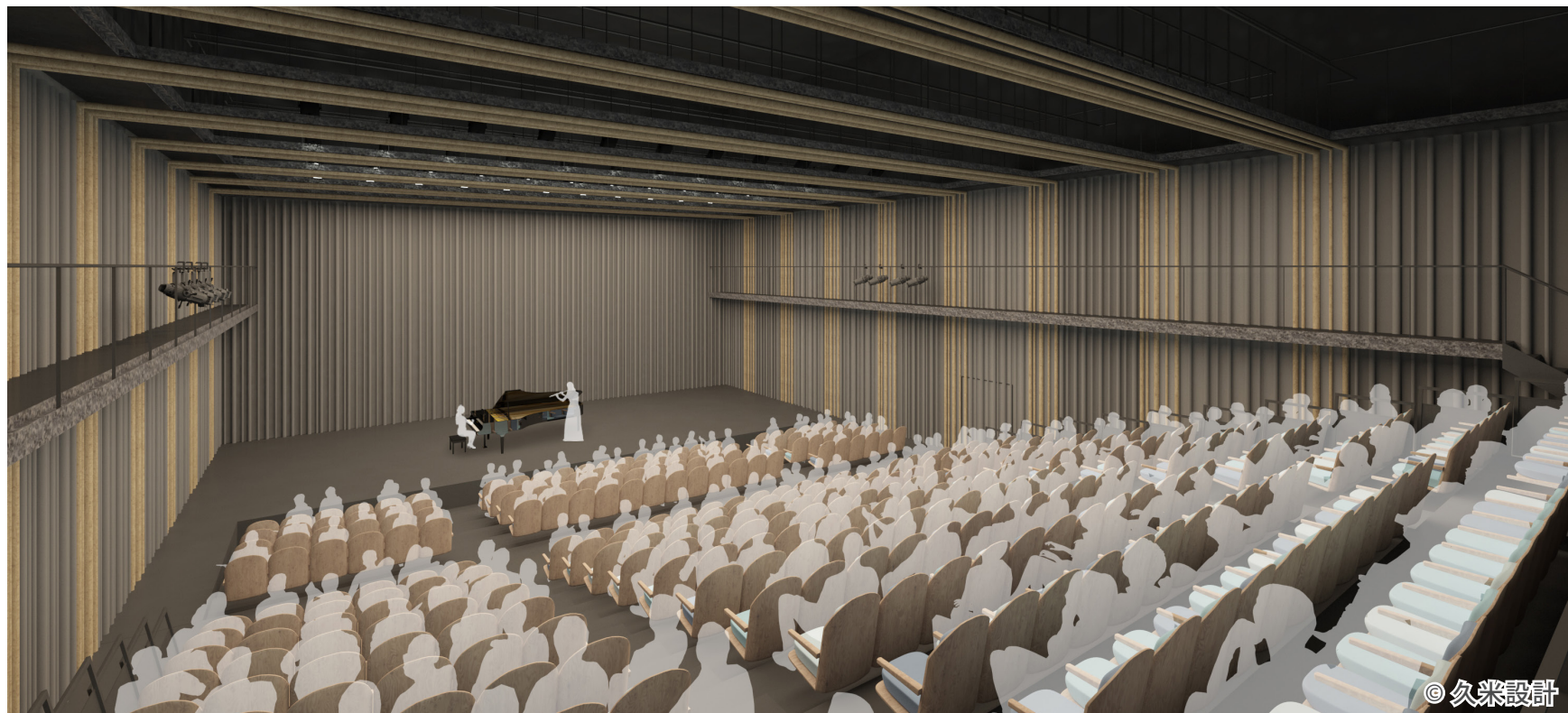


© 久米設計
ホール A 2 階席後方から

1-2. パース図



© 久米設計
ホール B 舞台から

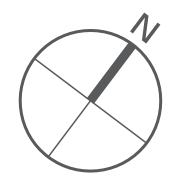
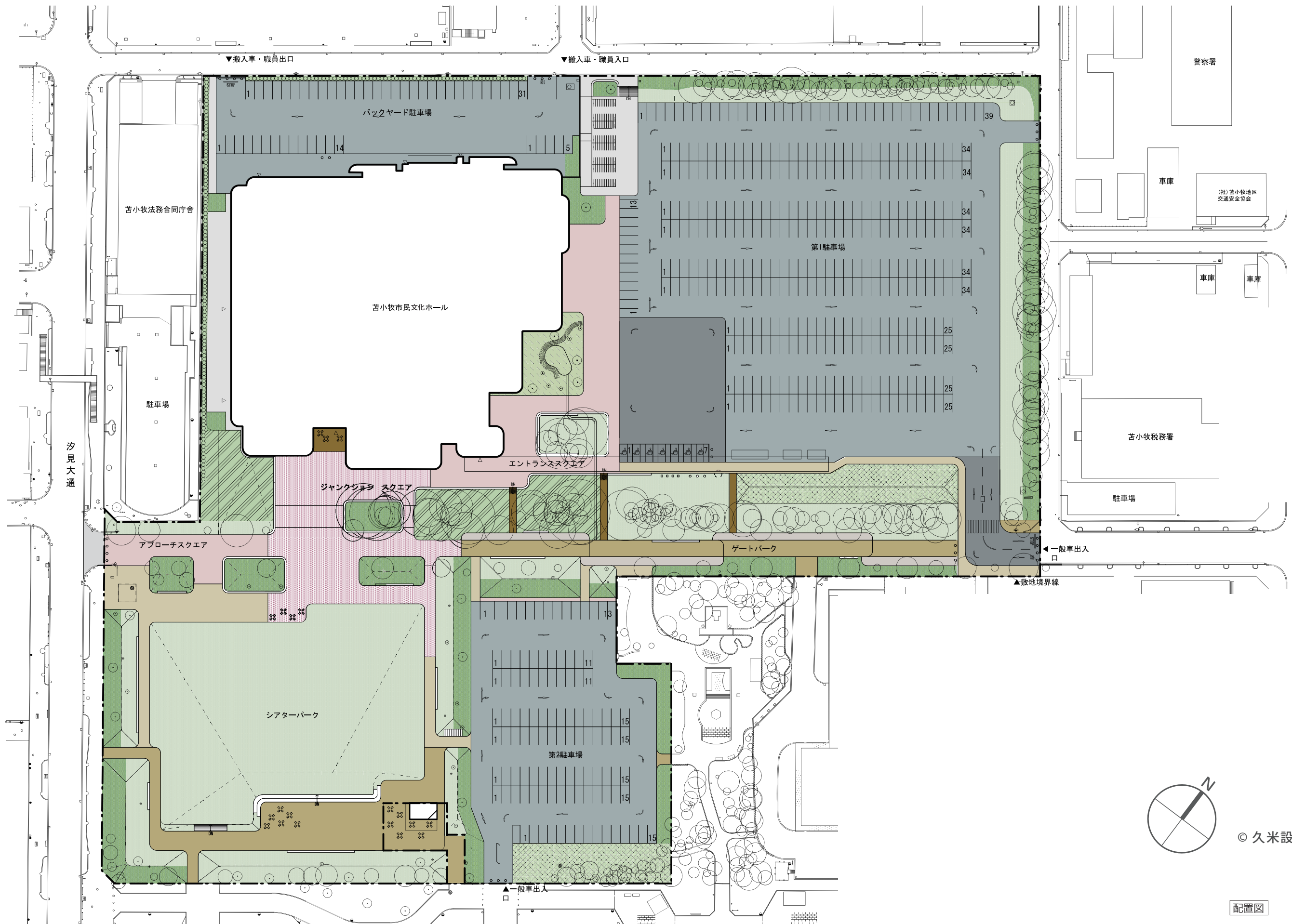


© 久米設計
ホール B 客席後方から



© 久米設計
ホール B 平土間時

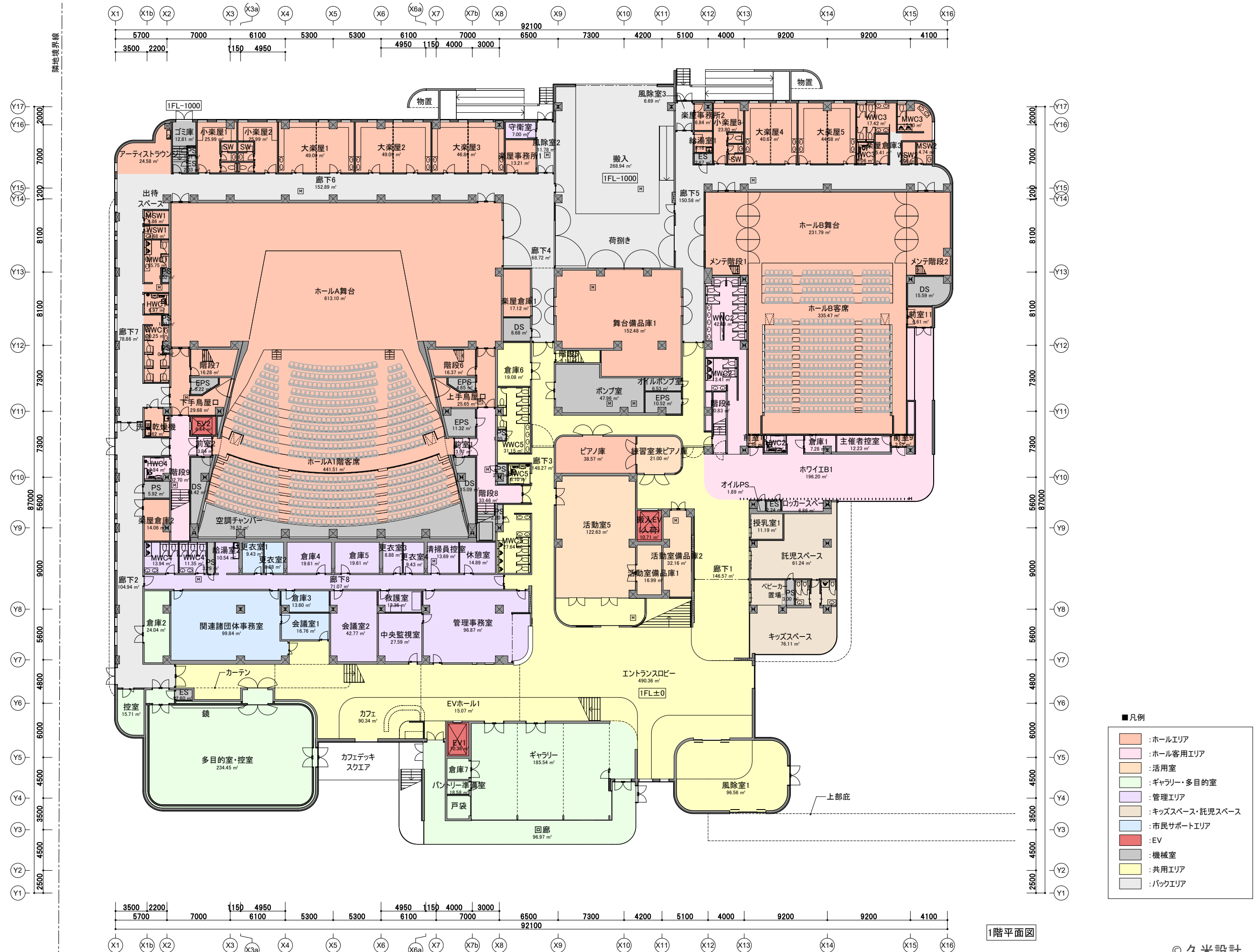
5-1. 配置図



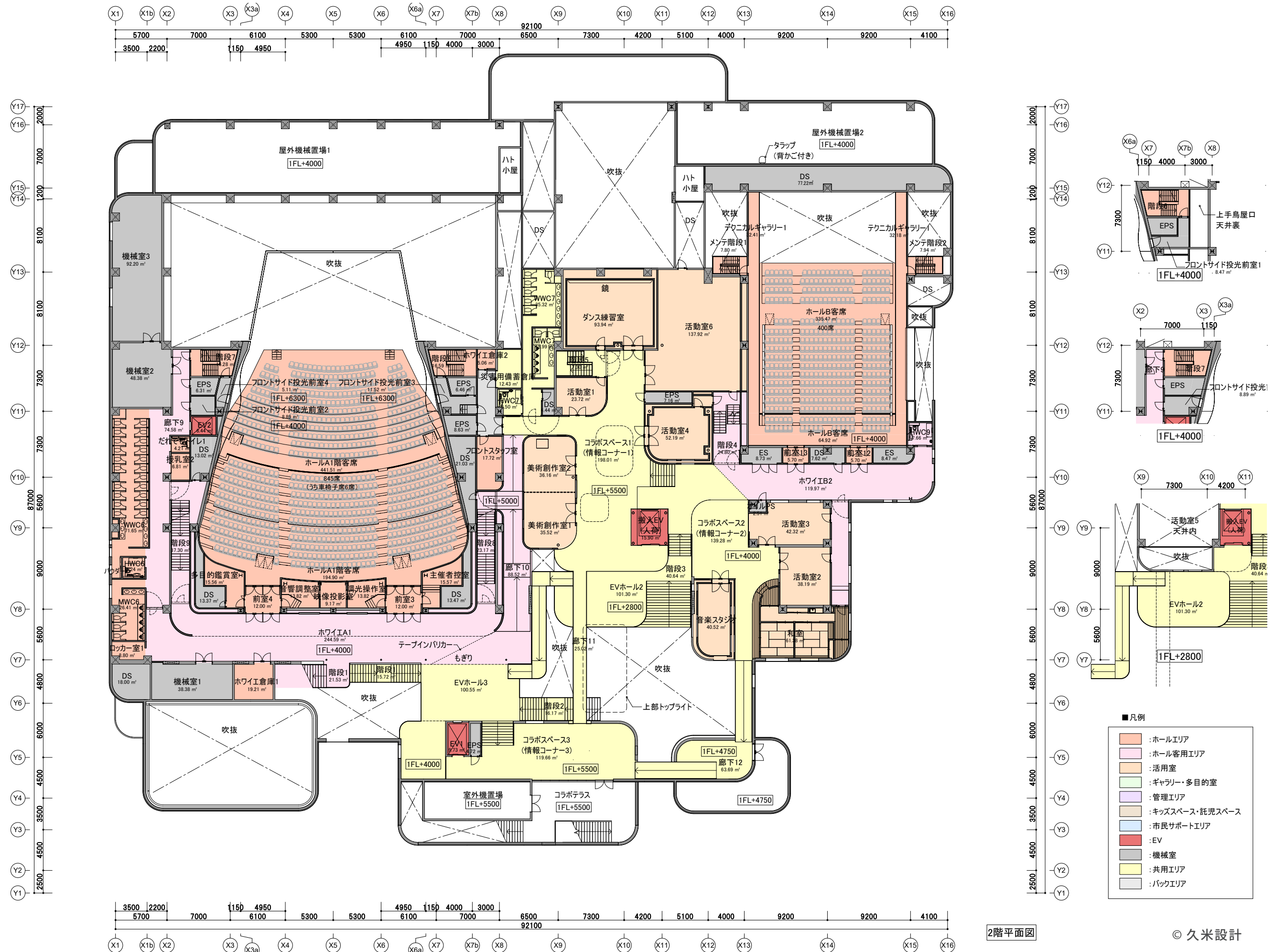
© 久米設計

配置図

5-2. 平面図



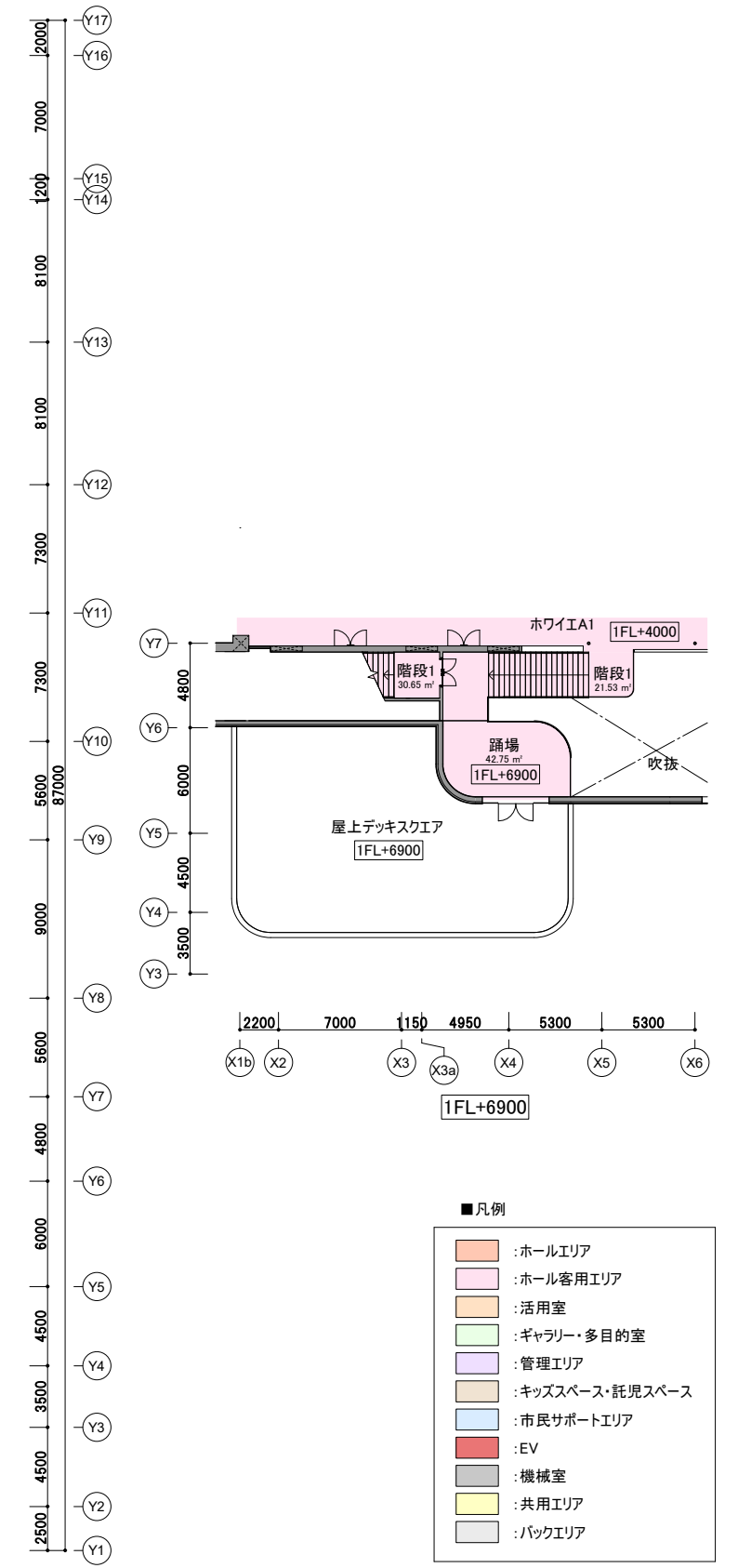
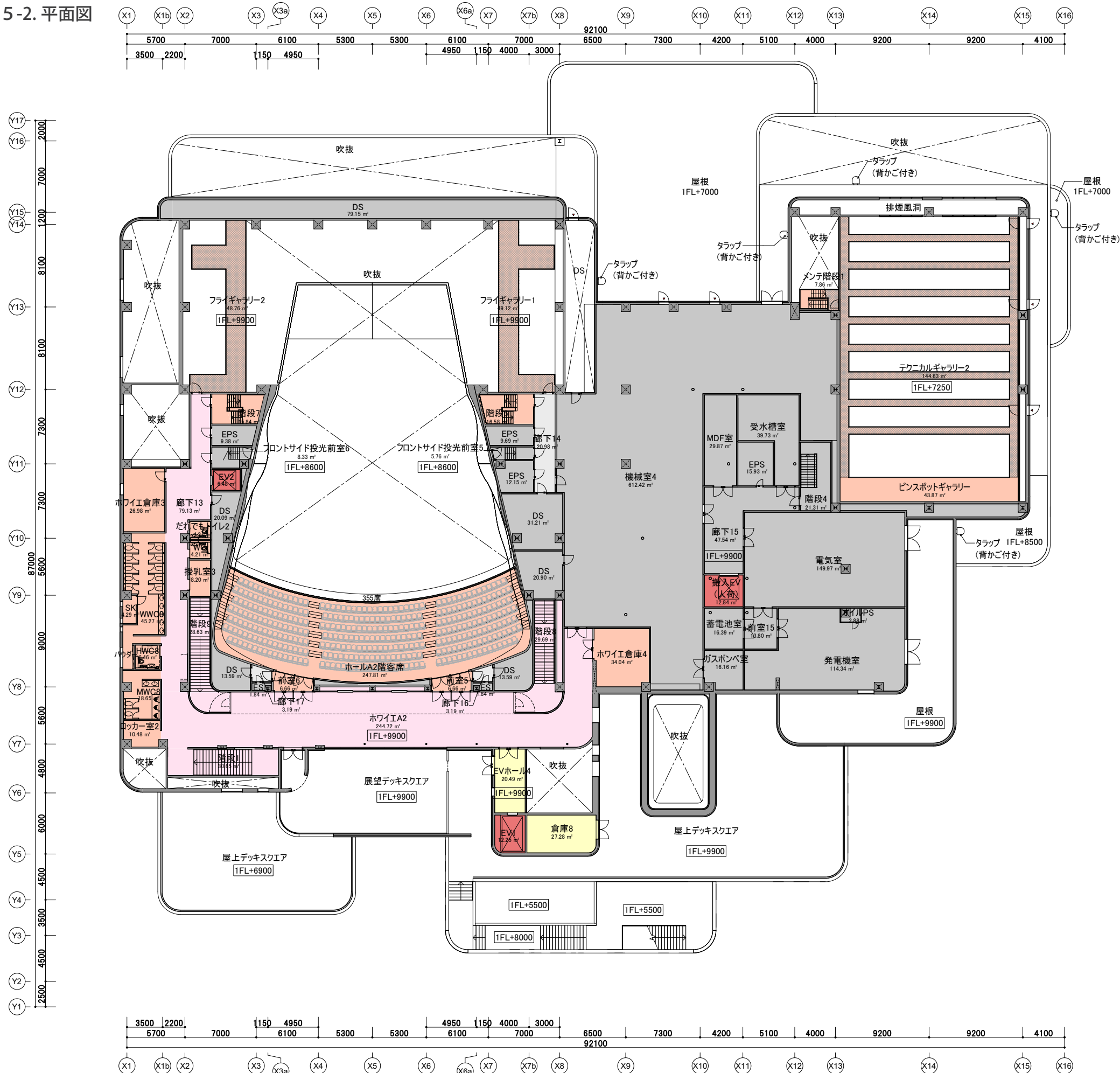
5-2. 平面図



2階平面図

© 久米設計

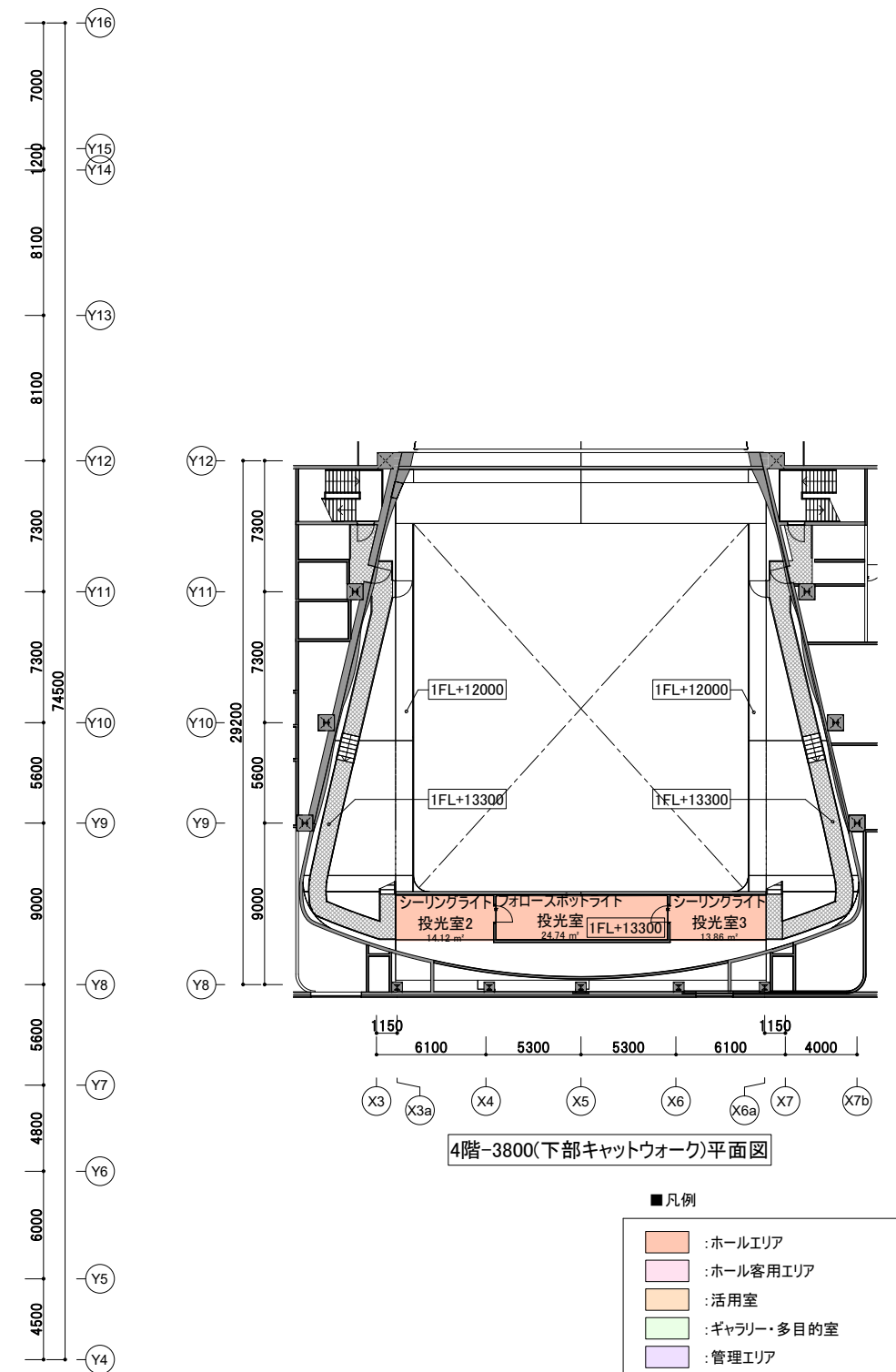
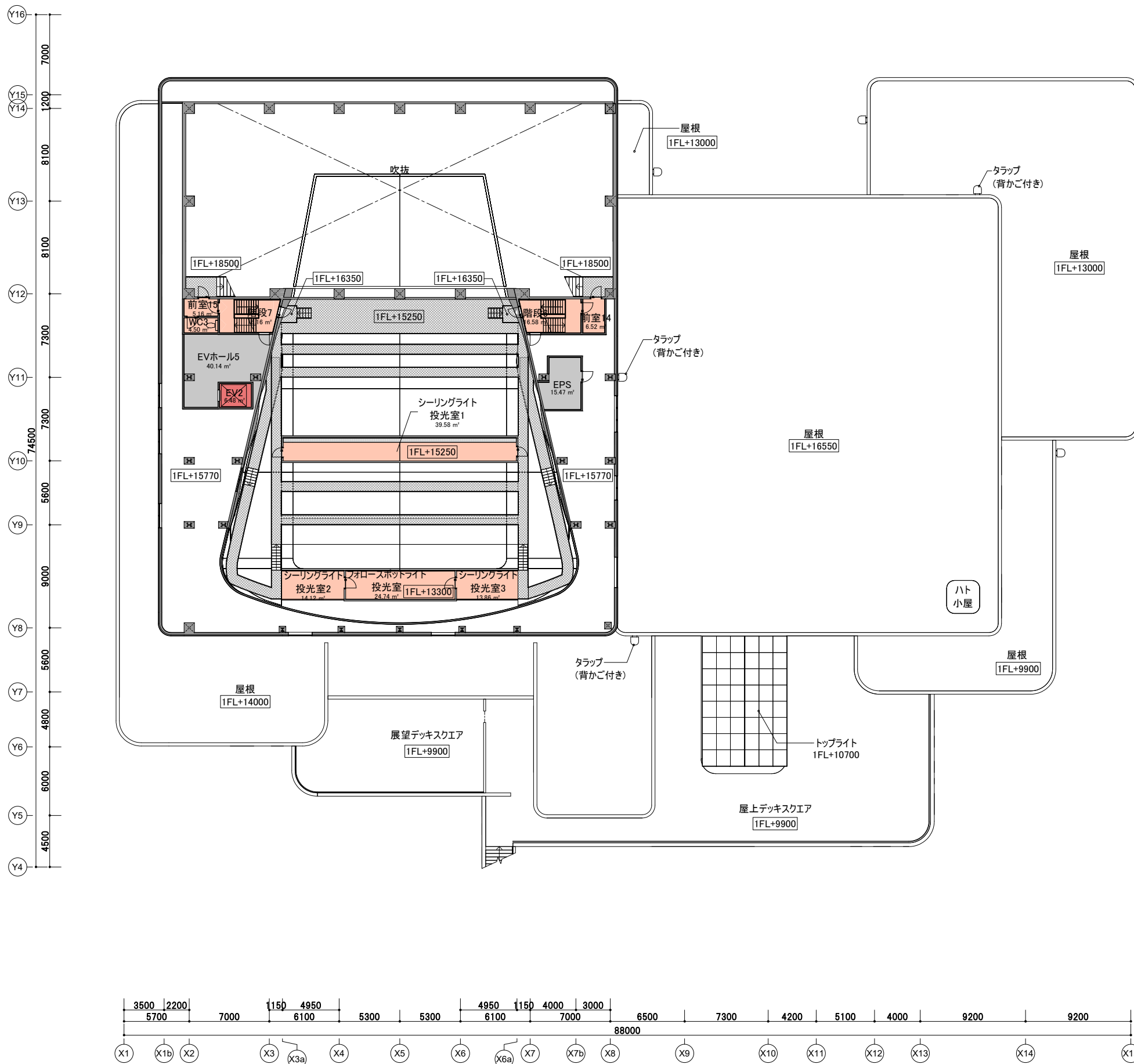
5-2. 平面図



3階平面図

© 久米設計

5-2. 平面図



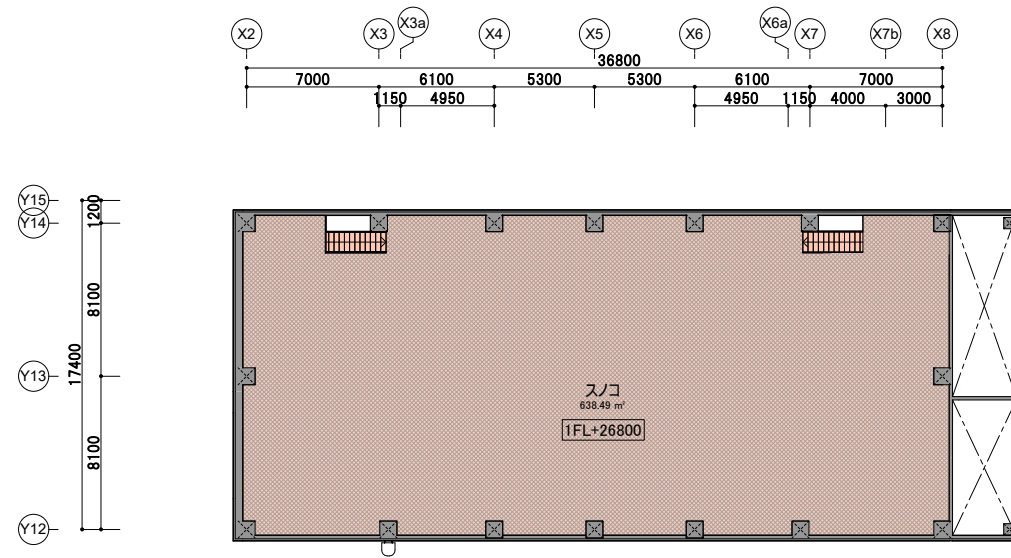
4階-3800(下部キャットウォーク)平面図

- 凡例
- : ホールエリア
 - : ホール客用エリア
 - : 活用室
 - : ギャラリー・多目的室
 - : 管理エリア
 - : キッズスペース・託児スペース
 - : 市民サポートエリア
 - : EV
 - : 機械室
 - : 共用エリア
 - : バックエリア

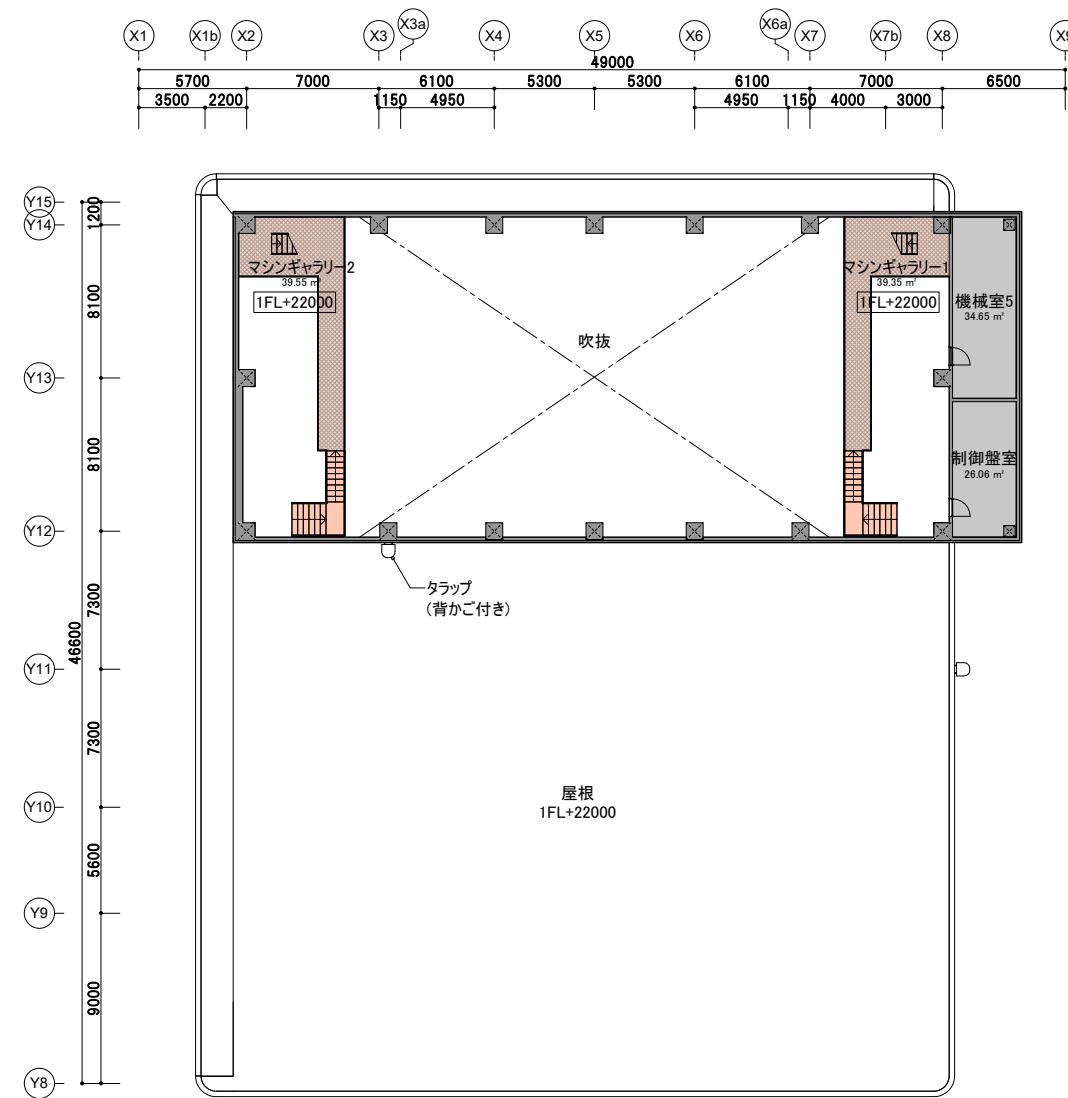
4階平面図

© 久米設計

5-2. 平面図



PH2階平面図



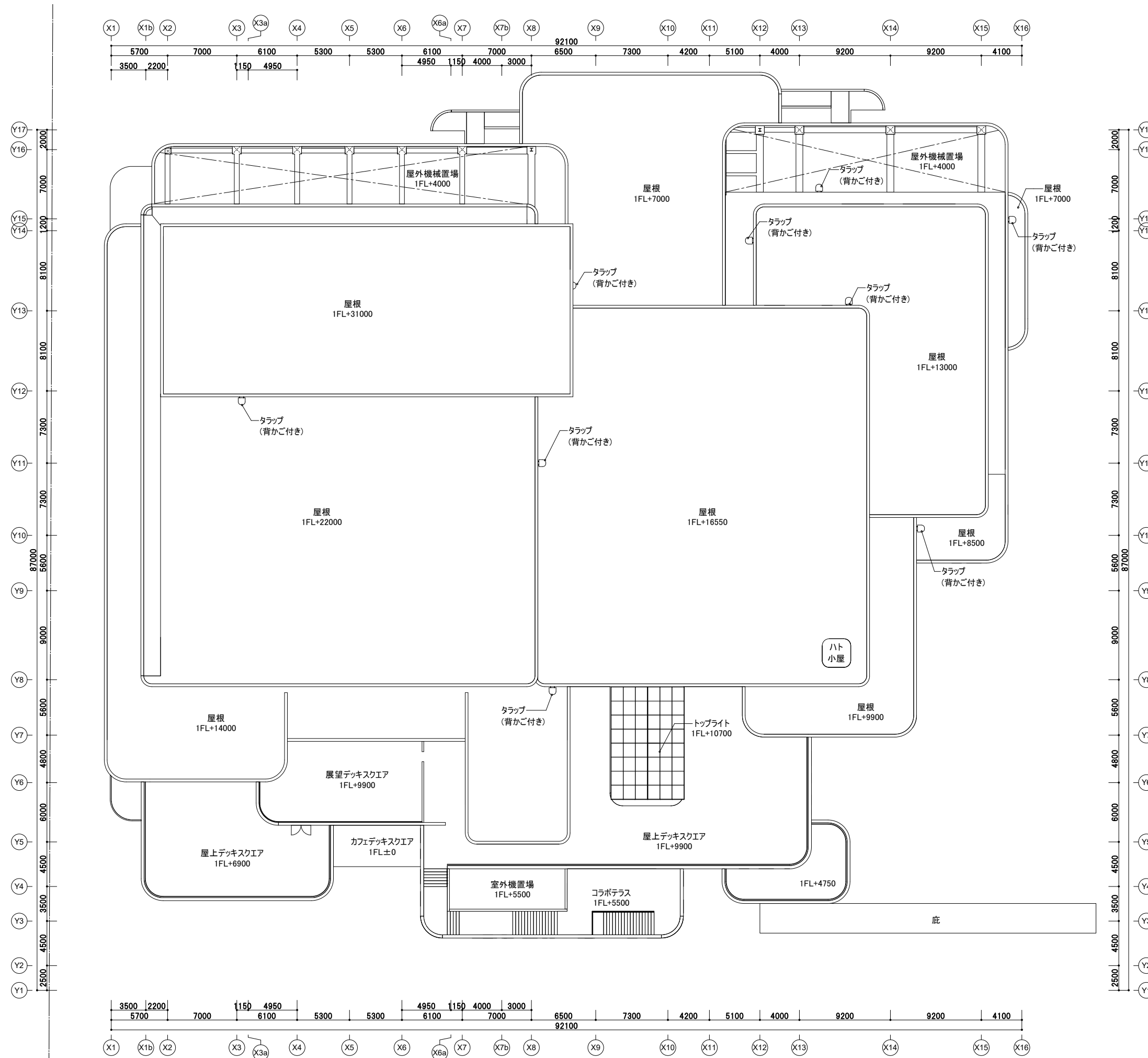
PH1階平面図

■凡例

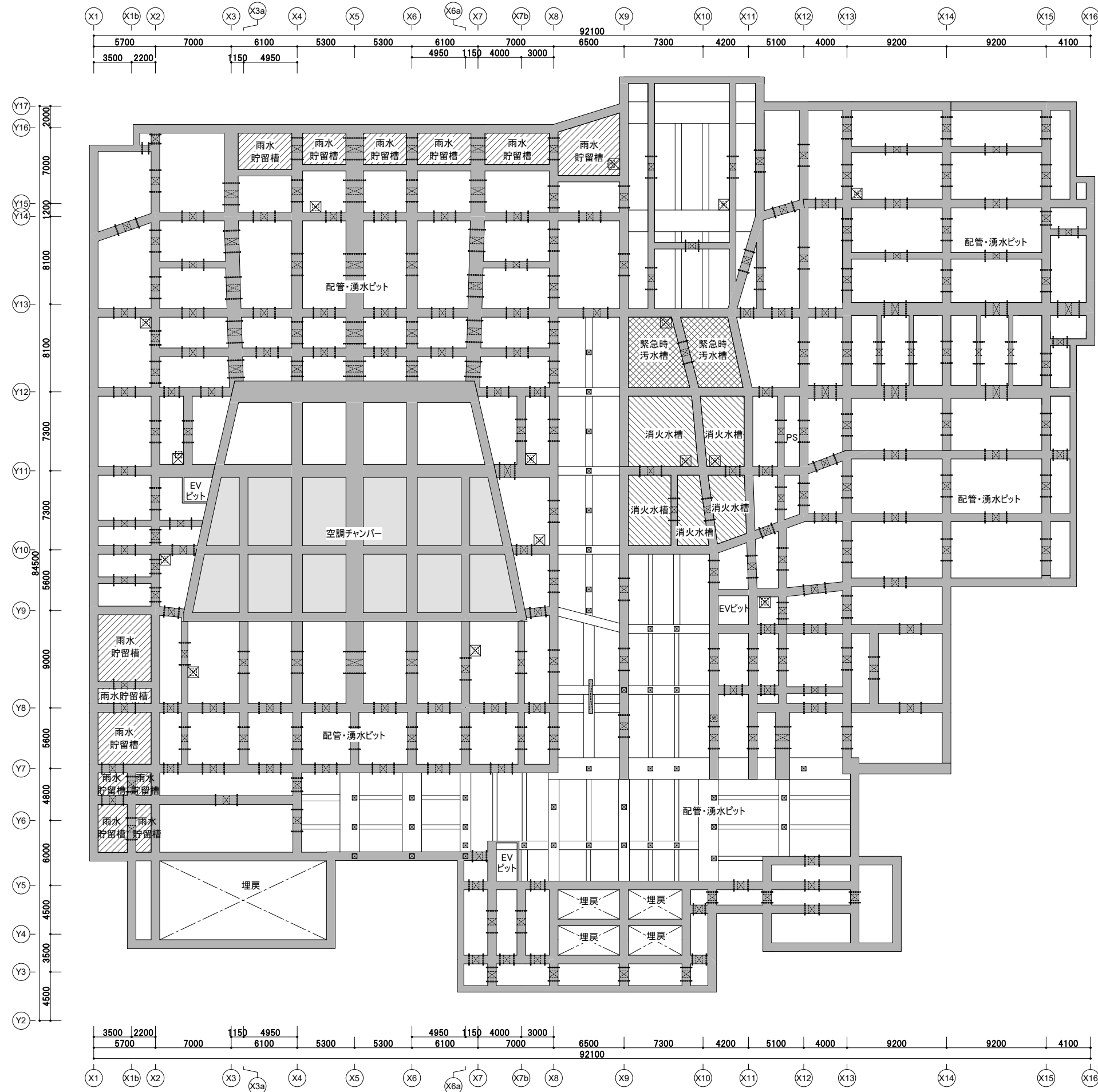
■	: ホールエリア
■	: ホール客用エリア
■	: 活用室
■	: ギャラリー・多目的室
■	: 管理エリア
■	: キッズスペース・託児スペース
■	: 市民サポートエリア
■	: EV
■	: 機械室
■	: 共用エリア
■	: バックエリア

© 久米設計

5-2. 平面図



5-2. 平面図

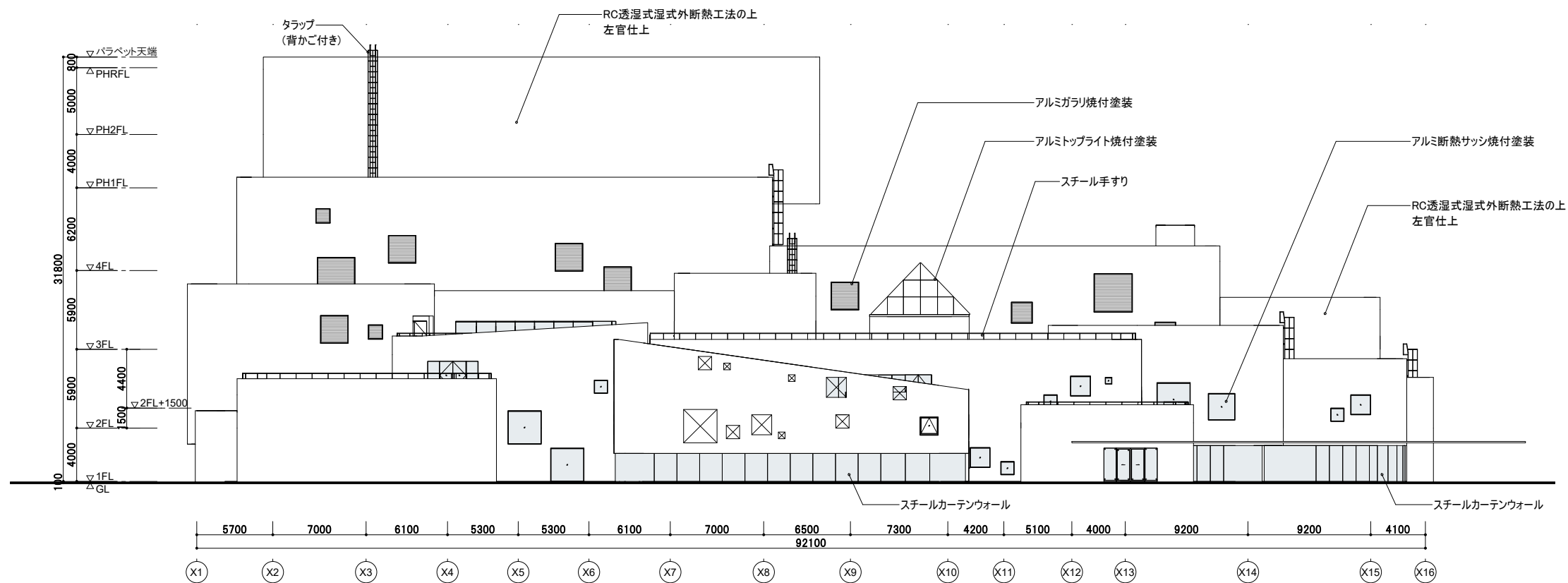


ピット図 凡例	
	上部床点検口 (T-2、SUS目地化粧蓋、完全防水防臭型、600口) タラップ SUS16φ W400 @300付
	釜場 500x500x500H
	人通口 φ600
	上部 通気管樹脂パイプφ100x2 下部 連通管樹脂パイプφ150半割x2
<p>※すべてのピット・水槽内天井部にFPt50打込。 ※釜場はそのピット、水槽と同仕上げとする。 ※特記なき限り、土に接する壁面はポリマーセメント系塗膜防水とする。</p>	

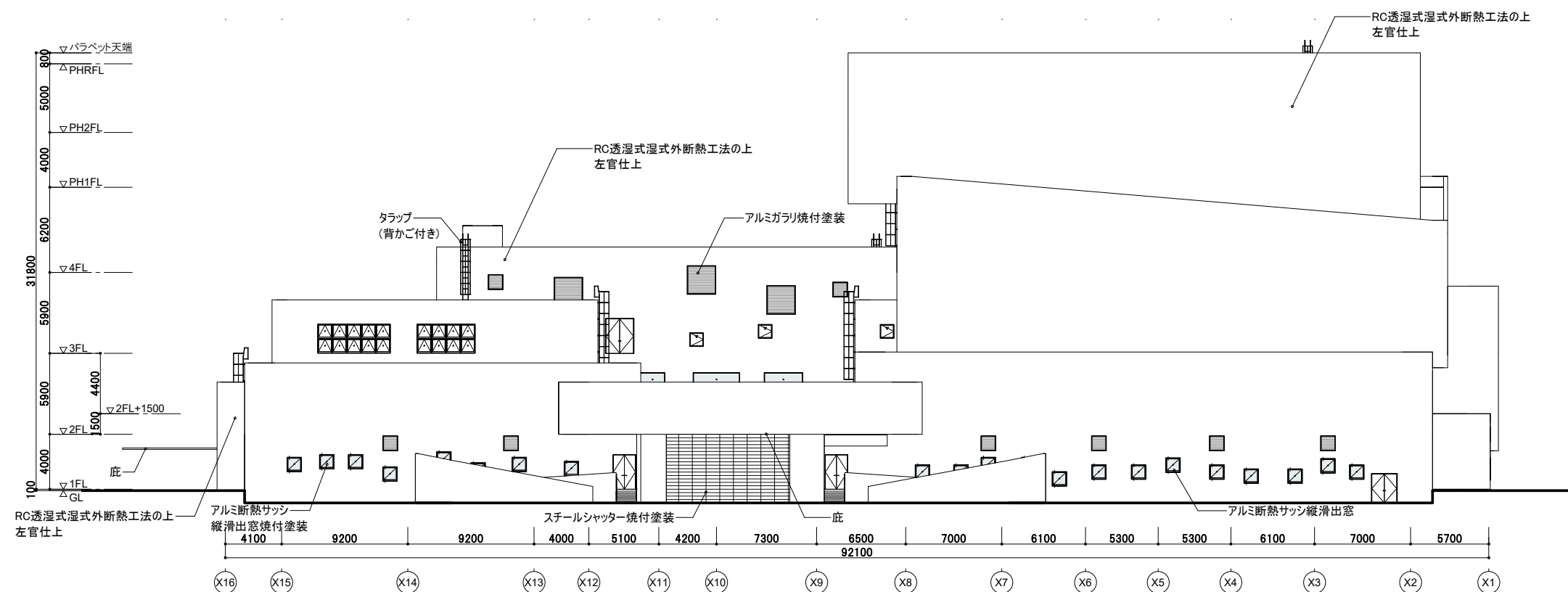
※マンホール、人通口の計画については実施設計にて詳細検討



5-3. 立面図



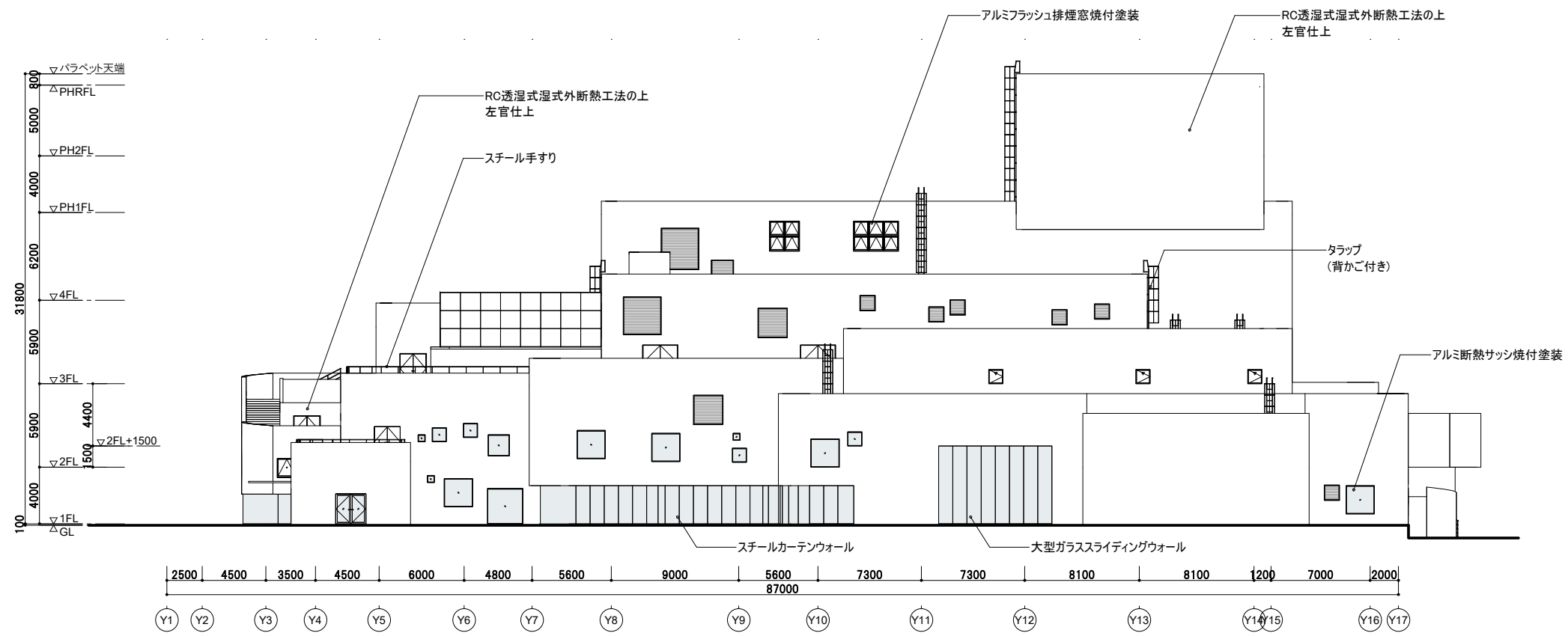
南側立面図



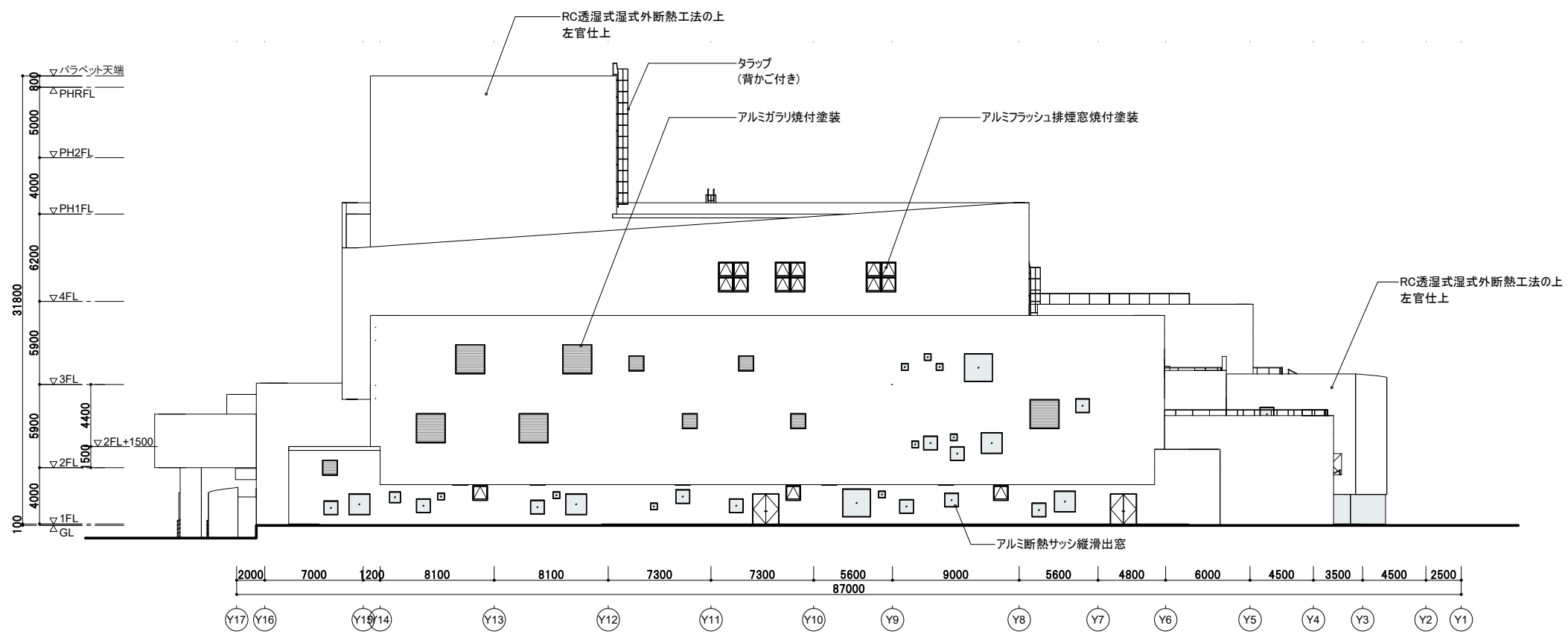
北側立面図

© 久米設計

5-3. 立面図



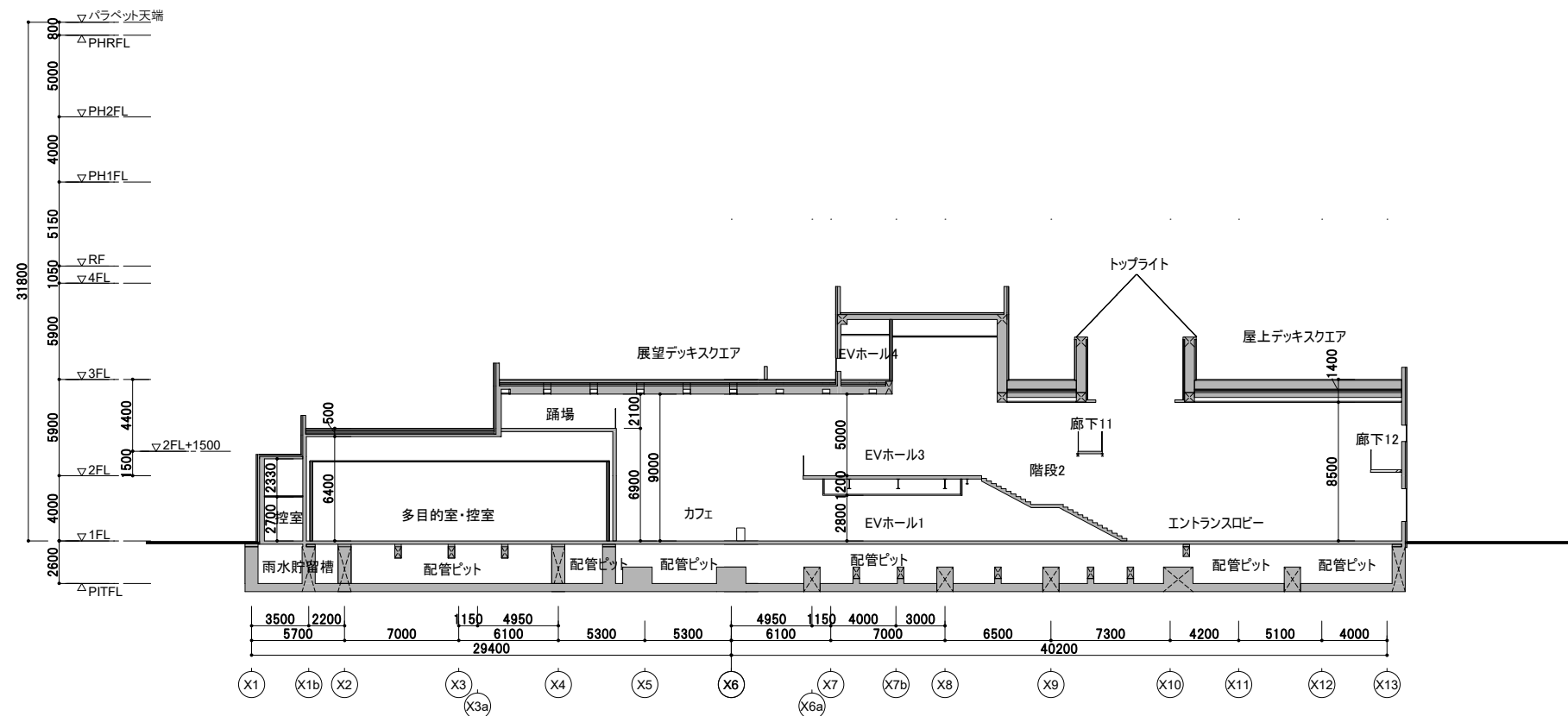
東側立面図



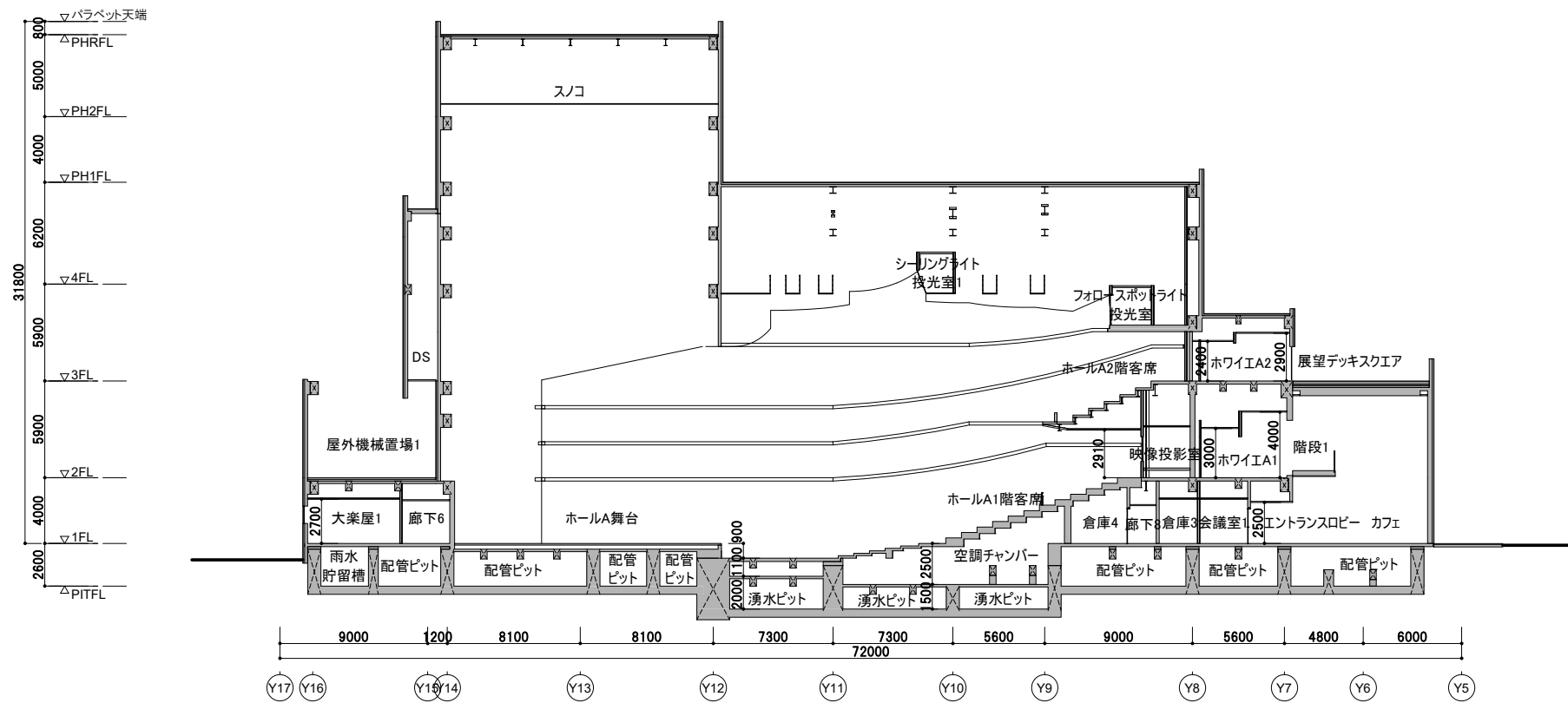
西側立面図

© 久米設計

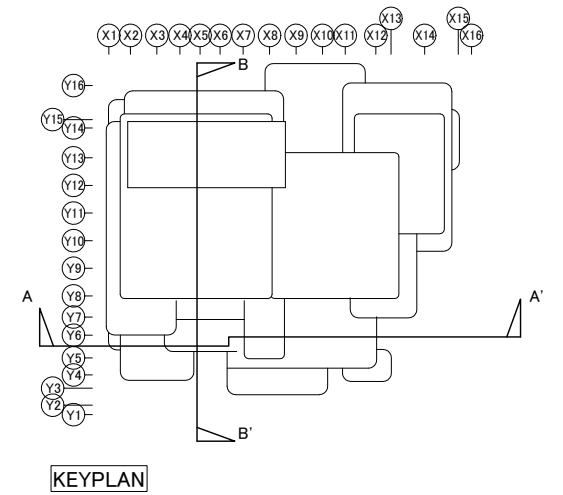
5-4. 断面図



A-A断面図

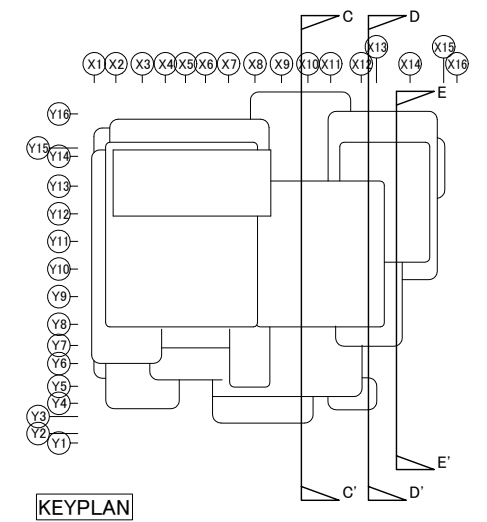
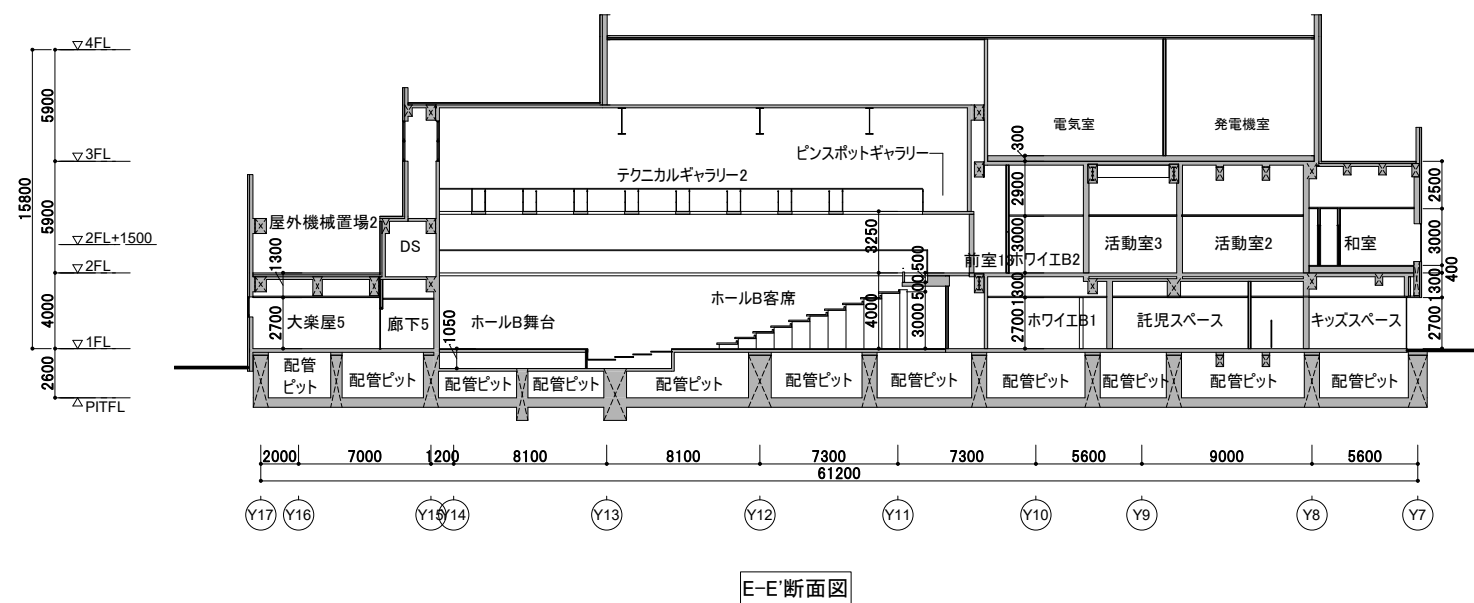
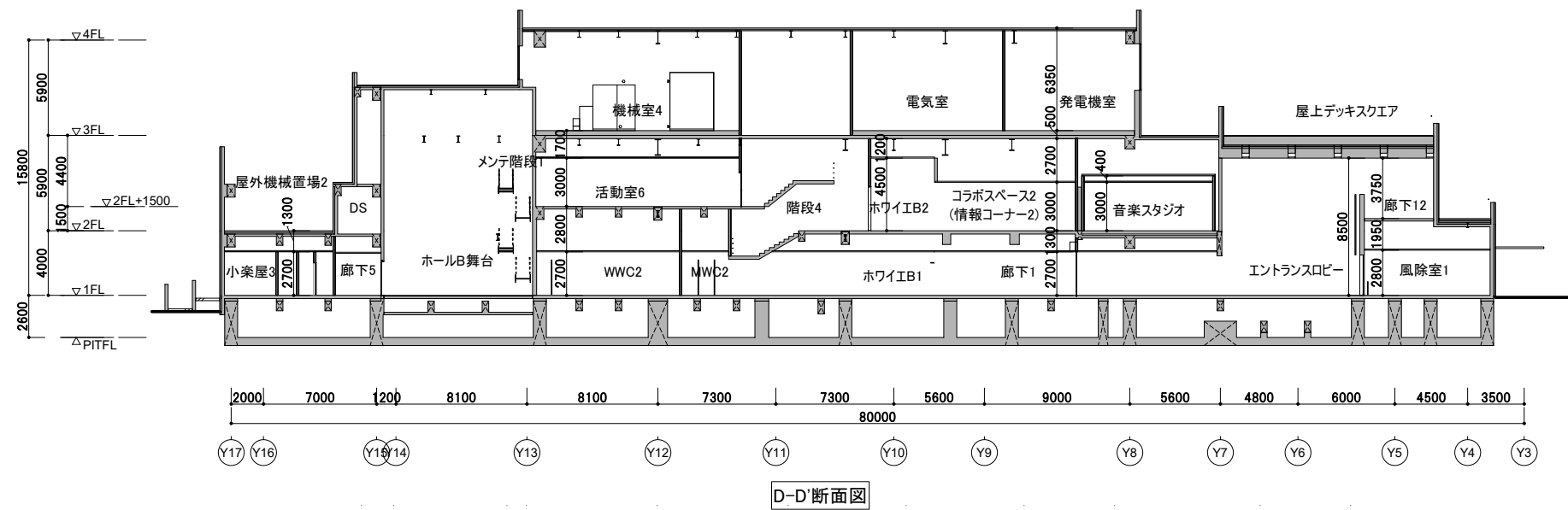
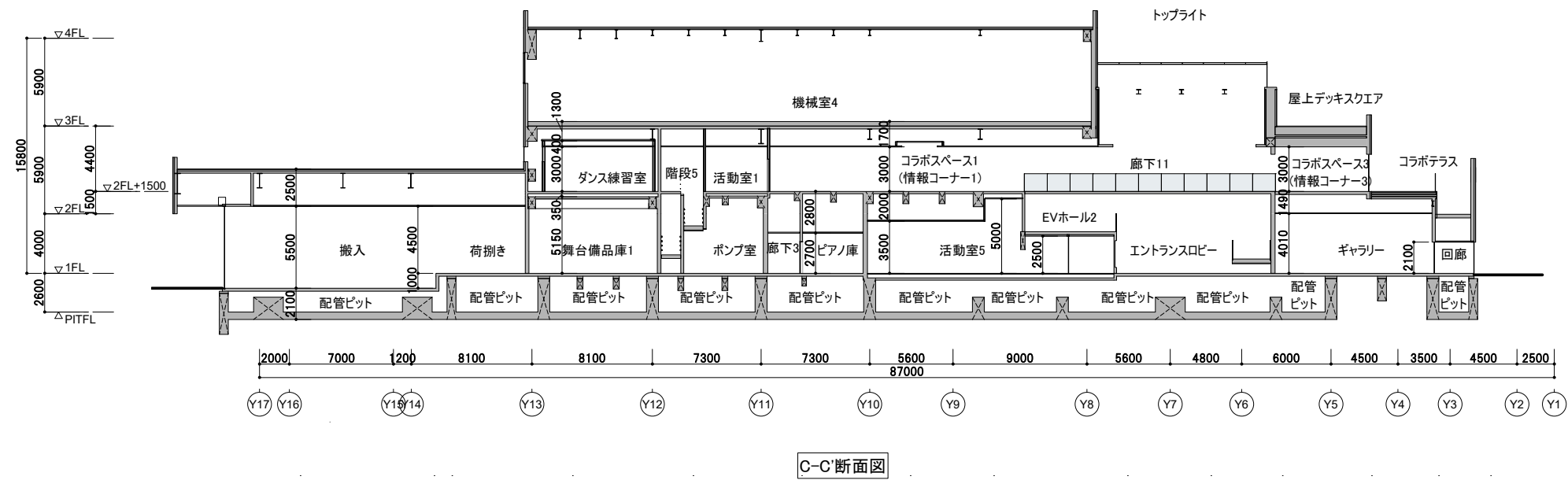


B-B断面図

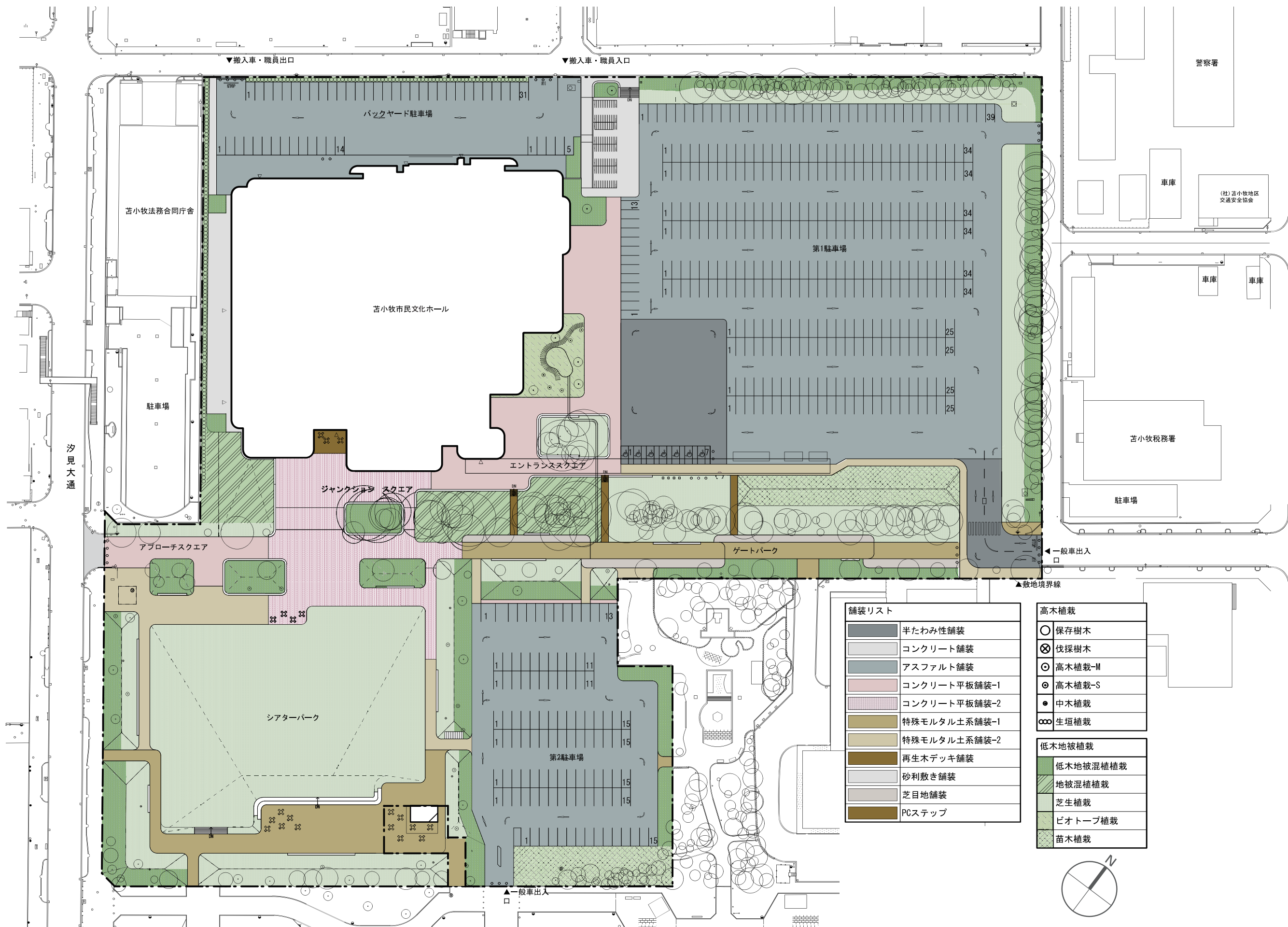


© 久米設計

5-4. 断面図



5-5. 外構図



舗装リスト

[Symbol]	半たわみ性舗装
[Symbol]	コンクリート舗装
[Symbol]	アスファルト舗装
[Symbol]	コンクリート平板舗装-1
[Symbol]	コンクリート平板舗装-2
[Symbol]	特殊モルタル土系舗装-1
[Symbol]	特殊モルタル土系舗装-2
[Symbol]	再生木デッキ舗装
[Symbol]	砂利敷き舗装
[Symbol]	芝目地舗装
[Symbol]	PCステップ

高木植栽

[Symbol]	保存樹木
[Symbol]	伐採樹木
[Symbol]	高木植栽-M
[Symbol]	高木植栽-S
[Symbol]	中木植栽
[Symbol]	生垣植栽

低木地被植栽

[Symbol]	低木地被混植栽
[Symbol]	地被混植栽
[Symbol]	芝生植栽
[Symbol]	ピオトープ植栽
[Symbol]	苗木植栽

